

学生募集 要項 2026

WEB出願

総合型選抜

(学部・専願制／探究)
(学部・併願制／基礎力)
(短大／特待生チャレンジ)
(短大)Ⅰ期
(短大)Ⅱ期

学校推薦型選抜

(学部・専願制／一般)
(短大／一般)

一般選抜

A日程(特待生チャレンジ)
B日程

一般選抜

(共通テスト利用)前期
(共通テスト利用)後期

社会人特別選抜

鎌倉女子大学

鎌倉女子大学短期大学部

Kamakura Women's University

Contents

2	鎌倉女子大学のアドミッションポリシー	13	総合型選抜（学部・専願制／探究）	58	合格発表について
	家政学部のアドミッションポリシー	17	総合型選抜（学部・専願制／探究）プレゼンテーション課題	59	学費・その他の納入金
3	児童学部のアドミッションポリシー	19	総合型選抜（学部・併願制／基礎力）	60	入学手続時納入金について
	教育学部のアドミッションポリシー	23	総合型選抜（学部・併願制／基礎力）小論文課題		高等教育の修学支援新制度
4	教育メディアクリエーション学環のアドミッションポリシー	25	総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）	61	特待生チャレンジ
5	鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー		総合型選抜（短大）Ⅰ期・Ⅱ期		奨学金
6	鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部	29	学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）		国の教育ローン
	入学資格		学校推薦型選抜（短大／一般）		
7	募集人員	35	学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）小論文課題		
8	入学試験日程	37	一般選抜A日程（学部／特待生チャレンジ）		
9	入学検定料免除制度について		一般選抜B日程（学部）		
10	共通テスト併願割引制度について		一般選抜A日程（短大／特待生チャレンジ）		
	学部第2志望申請制度について		一般選抜B日程（短大）		
	入学金等納付金のスライド制度について	44	一般選抜（共通テスト利用）前期		
11	入学検定料の返還について		一般選抜（共通テスト利用）後期		
	特待生チャレンジについて	48	社会人特別選抜		
	入学前教育について	51	WEB出願の利用について		
	個人情報に関する取扱について	57	WEB出願Q&A		

鎌倉女子大学のアドミッションポリシー
（入学者受入れの方針）

鎌倉女子大学は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

- 1

高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
- 2

建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
- 3

本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。
- このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

家政学部のアドミッションポリシー

家政学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1

建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2

健康で文化的な人間の生存、健全で多様性に富む生活世界に対する強い関心を抱き、家政学に関する専門的知識・技能を意欲と努力をもって学びとろうとする人。
- 3

グローバル化する生活世界全体の質の向上を目指して、自らの生きる地域・社会に貢献しようとグローバルに思考し、行動できる人。

〔家政保健学科のアドミッションポリシー〕

家政保健学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1

高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2

高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「家庭」を通して、衣食住、消費経済、健康、教育等の生活課題について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3

ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4

家庭を中心とする人間生活と健康福祉に関心があり、生活者の視点から諸問題を探究できる人。
- 5

多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6

生活関連企業等において、または中学校・高等学校の教員（家庭・保健）、小学校・中学校・高等学校の養護教諭として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

〔管理栄養学科のアドミッションポリシー〕

管理栄養学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1

高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2

高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「理科」を通して、食・栄養・健康について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3

ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4

自然科学及び食と健康に関わる分野に関心があり、食・栄養・健康に関する諸問題を探究できる人。
- 5

多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6

人間の生命を預かる強い自覚を有するとともに、健康・医療・福祉・教育等の分野で管理栄養士として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

児童学部のアドミッションポリシー

児童学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 児童が生きる生活世界及び文化環境等に対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、児童学に関する専門的知識・技能を身につけるべく努力を惜しまない人。
- 3 児童の成長を心と身体の両面から支え得る可能性を備え、児童の指導・相談・援助等の活動に貢献しようとする意欲のある人。

〔児童学科のアドミッションポリシー〕

児童学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「保健体育」及び「芸術」を通して、教育・保育・表現文化等について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
また、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
- 4 児童の教育・保育に関心があり、児童を取り巻く諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 保育士、幼稚園・小学校の教員として、または児童関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

〔子ども心理学科のアドミッションポリシー〕

子ども心理学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 文献を読解・要約するとともに、グラフや表等を活用してものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4 子どもの心・行動・成長及び心理学に関心があり、子どもの心に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 教育・健康福祉・医療関連分野及び関連企業等において子どもの心の専門家として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

教育学部のアドミッションポリシー

教育学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 教職に対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、幅広い領域にわたる学問分野にあって、自ら進んで教育学に関する専門的知識・技能を学びようとする人。
- 3 人間性豊かな性情を子どもたちに分かち与え得る可能性を備え、教育界及び広く社会の教育活動に貢献しようとする意欲のある人。

〔教育学科のアドミッションポリシー〕

教育学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
- 4 教育や人間形成に関心があり、教育に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 人間の成長を積極的に支援しようとする情熱を有するとともに、小学校・中学校（国語・社会）・高等学校（国語・地理歴史・公民）の教員、学芸員及び教育学的知見をもった企業人等として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

教育メディアクリエーション学環のアドミッションポリシー

教育メディアクリエーション学環は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、倫理性に基づく目的意識を形成しつつある人。
- 2 教育環境で活用される教育メディアとそのクリエイションに対する強い関心を抱き、グローバル化する時代を認識しつつ、幅広い領域にわたる学問分野にあって、自ら進んで教育メディアクリエーションに関する専門的知識・技能を学びようとする人。
- 3 時代と社会のニーズに対応した教育メディアを創造し、教育界及び広く社会の教育活動に貢献しようとする意欲のある人。

〔教育メディアクリエーション学環のアドミッションポリシー〕

教育メディアクリエーション学環は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「情報」及び「芸術」を通して、教育メディアクリエーションについて学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
また、芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
- 4 教育メディアクリエーションに関心があり、教育やメディア制作に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 教育分野及び関連企業等において教育メディアクリエーションの専門家として活躍しようとする明確な目的意識があり、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）は本学ホームページをご参照ください。
▶ <https://www.kamakura-u.ac.jp/profile/policy/index.html>

鎌倉女子大学短期大学部のアドミッションポリシー (入学者受入れの方針)

鎌倉女子大学短期大学部は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、以下のような学生を求める。

- 1 高等学校までの学習課程を通じて身につけなければならない基礎的学力及び倫理性を備えている人。
 - 2 建学の精神と本学の教育の伝統を尊重し、学修課程を通じてこれを身につける努力を惜しまない人。
 - 3 本学が行う教育活動に積極的に参加し、これにふさわしい学士力を身につける努力を惜しまない人。
- このような学生を選抜し、また、多様な能力及び個性をもった学生を受け入れるため、各種の選抜方法を設定する。

[初等教育学科のアドミッションポリシー]

初等教育学科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 高等学校卒業相当の基礎学力を有する人。
- 2 高等学校までの履修内容のうち、「国語」及び「英語」を通して、読む、書く、聞く、話すという基礎的な知識・技能を有する人。
また、「保健体育」及び「芸術」を通して、教育・保育・表現文化等について学ぶための、基礎的な知識・技能を有する人。
- 3 ものごとを論理的に思考・判断し、自分の考えを文章や口頭で適切に表現することができる人。
また、体育・芸術等の分野において心身ともに豊かに表現できる力を有する人。
- 4 乳幼児期及び児童期に関心があり、教育・保育に関する諸問題を探究できる人。
- 5 多様な人々と主体的に関わり、コミュニケーションを取りながら協働して学修に取り組む意欲のある人。
- 6 人とかかわることが好きで、保育士、幼稚園・小学校の教員として、
または教育・保育関連企業等において活躍しようとする明確な目的意識があり、
その実現に向かってひたむきな努力を惜しまず、最後までやり遂げ、主体的に社会に貢献する意欲のある人。

[専攻科のアドミッションポリシー]

専攻科は、ディプロマポリシーに定める人材を育成するため、修学意欲のある以下のような学生を求める。

- 1 教育・保育及び幼児の身体活動に関わる分野に関心があり、積極的に学修に取り組む意欲のある人。
- 2 教育・保育に必要な知識や技能を修得して、教育・保育現場における実践力を身につけることを目指している人。
- 3 教育・保育・福祉分野及び関連企業等において社会に貢献しようとする人。

初等教育学科のディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)、カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)は本学ホームページをご参照ください。

専攻科のディプロマポリシー(修了認定の方針)、カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施の方針)は本学ホームページをご参照ください。

- <https://www.kamakura-u.ac.jp/profile/policy/index.html>

鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部 入学資格

「大学入学資格について」

文部科学省ホームページより引用

- 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者(法第90条第1項)
- 2 特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を修了した者(法第90条第1項)
- 3 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設の課程(文部科学大臣指定研修施設課程一覧)を修了する必要がある。)(施行規則第150条第1号、昭和56年文部省告示第153号第2号)
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- 4 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)又は研修施設の課程(文部科学大臣指定研修施設課程一覧)を修了する必要がある。)(昭和56年文部省告示第153号第1号、第2号)
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
- 5 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対応する外国の学校の課程一覧)を修了した者(昭和56年文部省告示第153号第3号)
- 6 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校(我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧)を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程(文部科学大臣指定準備教育課程一覧)を修了する必要がある。)(昭和56年文部省告示第153号第4号、第5号)
- 7 高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの)一覧)の課程を修了した者(施行規則第150条第2号)
- 8 指定された専修学校の高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧)を修了した者(施行規則第150条第3号)
- 9 旧制学校等を修了した者(昭和23年文部省告示第47号第1号～第19の2号)
- 10 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者(昭和23年文部省告示第47号第20号～第24号)
- 11 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について)の12年の課程を修了した者(昭和23年文部省告示第47号第24号)
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
- 12 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(施行規則第150条第5号)(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
- 13 「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者(施行規則第150条第5の2号)
- 14 「飛び入学」した者をその後に入学者とする大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者(施行規則第150条第6号)
- 15 大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者(施行規則第150条第7号)
※15については、事前に本学における個別入学資格審査を受ける必要があります。個別入学資格審査を希望する者は、出願期間開始日の14日前までに必要な手続きをとってください。

出願資格については、各入試の詳細ページを確認してください。

[募集人員]

■大学

学部・学科・学環		募集人員 (総数)	総合型選抜 学部・専願制 ／探究	総合型選抜 学部・併願制 ／基礎力	学校推薦型 ^{※1}	一般選抜				社会人 特別選抜
						A日程 特待生 チャレンジ ^{※2}	B日程	共通テスト 利用 前期	共通テスト 利用 後期	
家政学部	家政保健学科	80名	20名	5名	35名	10名	3名	7名	若干名	若干名
	管理栄養学科	120名	17名	10名	55名	20名	5名	13名	若干名	若干名
児童学部	児童学科	150名 ^{※3}	43名	8名	75名	20名	2名	2名	若干名	若干名
	子ども心理学科	50名	10名	4名	25名	7名	2名	2名	若干名	若干名
教育学部	教育学科	70名 ^{※3}	15名	5名	30名	10名	3名	7名	若干名	若干名
教育メディアクリエーション学環		35名 ^{※3}	10名	6名	10名	5名	2名	2名	若干名	若干名

- ※1 学校推薦型選抜は、学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)、学校推薦型選抜(指定校)、学校推薦型選抜(併設校)の合計の人数です。
教育メディアクリエーション学環においては、学校推薦型選抜(指定校)は実施しません。
- ※2 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)における「特待生」としての合格枠は大学全体で50名です。
- ※3 教育メディアクリエーション学環の募集人員35名は、児童学部児童学科入学定員170名の内数20名、教育学部教育学科入学定員80名の内数10名、教育学部教育学科編入学定員20名の内数5名の合計です。
- ※ 総合型選抜(学部・専願制／探究)を出願する際は総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
- ※ 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)を出願する際は学校推薦型選抜(短大／一般)を入学検定料免除で学内併願し受験することができます。
- ※ 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)を出願する際は一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で学内併願することができます。
- ※ 一般選抜B日程(学部)を出願する際は一般選抜B日程(短大)を入学検定料免除で学内併願することができます。

■短期大学部

学部・学科	募集人員 (総数)	総合型選抜			学校推薦型 選抜 ^{※4}	一般選抜				社会人 特別選抜
		短大 / 特待生 チャレンジ ^{※3}	短大 Ⅰ期	短大 Ⅱ期		A日程 特待生 チャレンジ ^{※5}	B日程	共通テスト 利用 前期	共通テスト 利用 後期	
初等教育学科	100名	50名	5名	5名	30名	6名	2名	2名	若干名	若干名

- ※3 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)における「特待生」としての合格枠は5名です。
- ※4 学校推薦型選抜は、学校推薦型選抜(短大／一般)、学校推薦型選抜(指定校)、学校推薦型選抜(併設校)の合計の人数です。
- ※5 一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)における「特待生」としての合格枠は短大で5名です。
- ※ 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)を出願する際は総合型選抜(学部・専願制／探究)を入学検定料免除で同時出願し受験することができます。
- ※ 学校推薦型選抜(短大／一般)を出願する際は学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)を入学検定料免除で学内併願し受験することができます。
- ※ 一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)を出願する際は一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で学内併願することができます。
- ※ 一般選抜B日程(短大)を出願する際は一般選抜B日程(学部)を入学検定料免除で学内併願することができます。

[2026年度 入学試験日程]

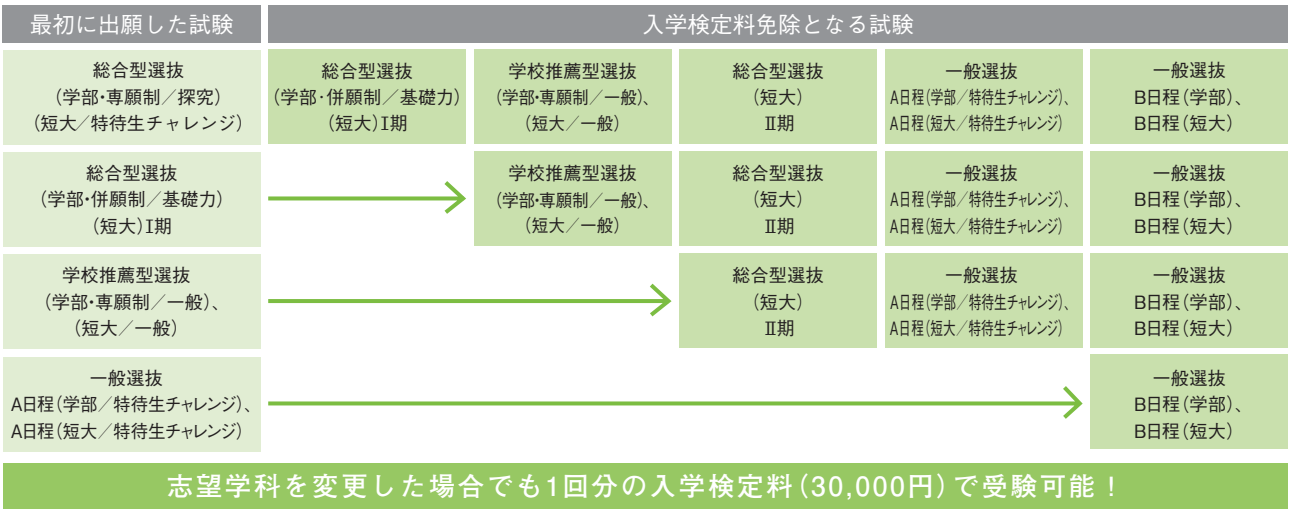
		出願期間 (消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日
総合型 選抜	短大／ 特待生チャレンジ	9月1日(月)～9月8日(月)	9月14日(日) ^{※1}	内定通知日 9月18日(木) 合格通知発送日 11月1日(土)	一 括 11月12日(水) 二 段階 1次:11月12日(水) 最終:2月27日(金)
	学部・専願制／ 探究	出願期間 9月1日(月)～9月11日(木) 調査書提出期間 9月1日(月)～10月3日(金)	9月21日(日) ^{※2}	内定通知日 10月8日(水) 合格通知発送日 11月1日(土)	一 括 11月12日(水) 二 段階 1次:11月12日(水) 最終:2月27日(金)
	短大 Ⅰ期	9月22日(月)～10月10日(金)	10月18日(土) ^{※3}	11月1日(土)	一 括 11月12日(水) 二 段階 1次:11月12日(水) 最終:2月27日(金)
	学部・併願制／ 基礎力	9月22日(月)～10月10日(金)	10月19日(日) ^{※3}	11月1日(土)	一 括 11月12日(水) 二 段階 1次:11月12日(水) 最終:2月27日(金)
	短大 Ⅱ期	11月17日(月)～12月2日(火)	12月6日(土)	12月11日(木)	一 括 1月5日(月) 二 段階 1次:1月5日(月) 最終:2月27日(金)
学校推薦型 選抜	短大／ 一般	11月1日(土)～11月7日(金)	11月15日(土)	12月1日(月)	一 括 12月12日(金) 二 段階 1次:12月12日(金) 最終:2月27日(金)
	学部・専願制／ 一般	11月1日(土)～11月7日(金)	11月16日(日)	12月1日(月)	一 括 12月12日(金) 二 段階 1次:12月12日(金) 最終:2月27日(金)
一般選抜	A 日程 学部／特待生チャレンジ	1月5日(月)～1月19日(月)	1月24日(土)	1月29日(木)	一 括 2月6日(金) 二 段階 1次:2月6日(金) 最終:2月27日(金)
	A 日程 短大／特待生チャレンジ	1月5日(月)～1月19日(月)	1月24日(土)	1月29日(木)	一 括 2月6日(金) 二 段階 1次:2月6日(金) 最終:2月27日(金)
	B 日程 学部	1月5日(月)～2月4日(水)	2月9日(月)	2月16日(月)	一 括 2月23日(月) 二 段階 1次:2月23日(月) 最終:2月27日(金)
	B 日程 短大	1月5日(月)～2月4日(水)	2月9日(月)	2月16日(月)	一 括 2月23日(月) 二 段階 1次:2月23日(月) 最終:2月27日(金)
	共通テスト利用 前期	1月5日(月)～2月4日(水)	個別試験実施せず	2月16日(月)	一 括 2月23日(月) 二 段階 1次:2月23日(月) 最終:2月27日(金)
	共通テスト利用 後期	2月12日(木)～2月27日(金)		3月6日(金)	一 括 3月19日(木)
社会人特別選抜		11月17日(月)～12月2日(火)	12月6日(土)〈短期大学部〉 12月7日(日)〈学部〉	12月11日(木)	一 括 1月5日(月) 二 段階 1次:1月5日(月) 最終:2月27日(金)
編入学試験	Ⅰ期	11月17日(月)～12月2日(火)	12月7日(日)	12月11日(木)	一 括 1月5日(月) 二 段階 1次:1月5日(月) 最終:2月27日(金)
	Ⅱ期 〈教育学科のみ〉	1月21日(水)～2月2日(月)	2月5日(木)	2月16日(月)	一 括 2月27日(金)
専攻科入試	Ⅰ期	11月17日(月)～12月2日(火)	12月6日(土)	12月11日(木)	一 括 1月5日(月) 二 段階 1次:1月5日(月) 最終:2月27日(金)
	Ⅱ期	1月21日(水)～2月2日(月)	2月5日(木)	2月16日(月)	一 括 2月27日(金)
	Ⅲ期	2月12日(木)～2月24日(火)	3月2日(月)	3月6日(金)	一 括 3月13日(金)

※1 天災等予備日 9月15日(月) ※2 天災等予備日 9月28日(日) ※3 天災等予備日 10月25日(土)または10月26日(日)
※学校推薦型選抜(指定校)の日程については、在籍校に確認してください。
※総合型選抜、学校推薦型選抜(指定校は除く)の追試験日は〈短期大学部〉12月6日(土)、〈学部〉12月7日(日)です。
※表中の一般選抜(共通テスト利用)後期、編入学試験Ⅱ期、専攻科Ⅱ期・Ⅲ期を除く入試は、
一括納入方式と二段階納入方式(1次締切日までに入学金、最終締切日までに残金を納入)の選択制。
※編入学試験Ⅰ期、専攻科入試Ⅰ期において、鎌倉女子大学短期大学部から進学する者の入学手続きは一括納入方式のみとなります。

[入学検定料免除制度について]

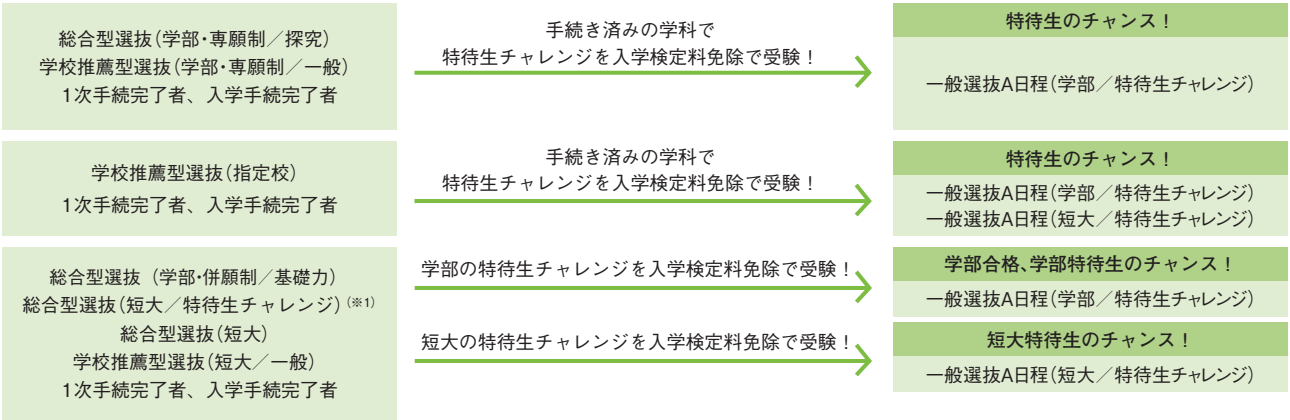
▶ 1回の入学検定料で、次回以降の試験は入学検定料免除でチャレンジできます。

最初に受験する試験の入学検定料(30,000円)を納入するだけで、次回以降に出願した試験の入学検定料が免除となる制度です。志望学科を変更した場合でも免除の対象です。また、出願期間が重複している入試を同時に
出願する場合でも入学検定料免除制度が適用され、1回の入学検定料(30,000円)で受験できます。ただし、
「学校推薦型選抜(指定校)」 「一般選抜(共通テスト利用)前期・後期」 「社会人特別選抜」には適用されません。



▶ 年内入試の1次手続完了者、入学手続完了者も入学検定料免除で特待生を目指せます。短大の年内入試(併願制)の1次手続完了者、入学手続完了者は学科を変えて再チャレンジすることもできます。

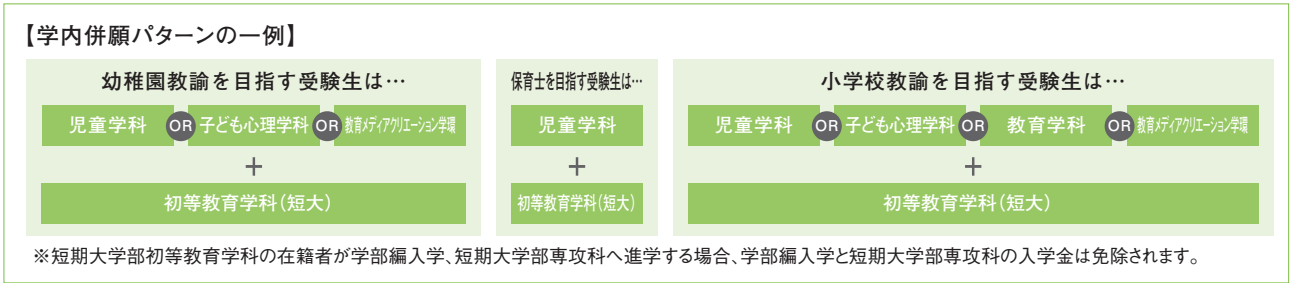
学部の総合型選抜(学部・専願制／探究)・学校推薦型選抜(一般)や学部・短大の学校推薦型選抜(指定校)では、手続き済みの学科で「一般選抜(特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。
「総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)」・「総合型選抜(短大)」・「学校推薦型選抜(短大／一般)」の1次手続完了者、入学手続完了者も、短大の入学を担保に学部・短大両方の「一般選抜(特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。学部合格のチャンスはもちろん、学部・短大の特待生になるチャンスもあります。学部合格した場合、納入した短大の入学金等納付金は学部のスライドすることが可能です。(※1)



(※1) 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜(特待生チャレンジ)で特待生になることはできません。また、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部入学金の納入が必要です。

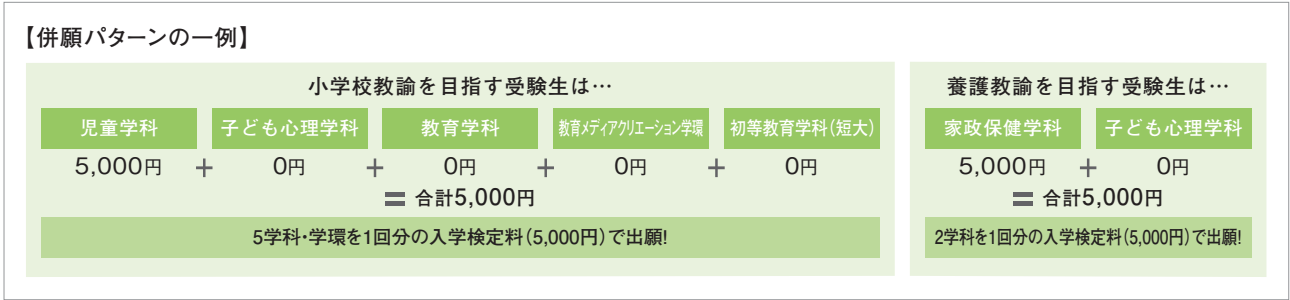
▶ 学校推薦型選抜(一般)・一般選抜で学部と短大を学内併願する場合も1回の入学検定料で受験できます。

「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」と「学校推薦型選抜(短大／一般)」を学内併願する場合や「一般選抜(学部)」と「一般選抜(短大)」を学内併願する場合は1回の入学検定料(30,000円)で受験できます。
※「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」と「学校推薦型選抜(短大／一般)」を学内併願する場合は、「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」と「学校推薦型選抜(短大／一般)」の両方を受験する必要があります。
※一般選抜の「国語」の試験問題は、学部と短大の共通問題です。学部で受験された「国語」の成績を短大の合否判定に使用します。



[共通テスト併願割引制度について]

「一般選抜(共通テスト利用)前期」・「一般選抜(共通テスト利用)後期」において、学部と短期大学部を併願する場合も含め、1回の入学検定料(5,000円)で学科数の上限なく複数出願できます。大学入学共通テストの受験科目によっては全学科併願も可能です。



[学部第2志望申請制度について]

「総合型選抜(学部・専願制／探究)」・「総合型選抜(学部・併願制／基礎力)」・「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」・「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」・「一般選抜B日程(学部)」では、管理栄養学科以外の学科を第2志望学科として申請することができます。第1志望の学科で不合格となった場合、出願時に第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて合否判定をいたします。第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。詳細は各選抜ごとの記載ページを参照してください。

[入学金等納付金のスライド制度について]

鎌倉女子大学または鎌倉女子大学短期大学部の併願制入試において入学手続きをし、本学の他入試において他の学科に合格し入学手続きをする場合は納入済の入学金等納付金を振替えることが可能です。例えば、「学校推薦型選抜(短大／一般)」で合格し、短期大学部に入学金等納付金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」で児童学部児童学科に合格したなどの場合、納入した短期大学部の入学金等納付金を児童学部児童学科の納付金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科の入学を担保しながら第1志望学科へ安心して挑戦することができます。
※「総合型選抜(学部・専願制／探究)」・「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」の第2志望合格者も入学金等納付金のスライド制度を利用することが可能です。

[入学検定料の返還について]

以下の事項に該当する場合は、入学検定料を返還しますので入試・広報センター（TEL:0467-44-2117）に連絡のうえ2026年3月31日（火）までに申請手続きを行ってください。

- 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- 入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合
- 出願が受理されなかった場合
- 学校保健安全法施行規則に規定された感染症により受験ができなかった場合
- その他、本学が認めるやむを得ない事由の場合

[特待生チャレンジについて]

- 総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）
「総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。
合格者の成績上位5名を対象として入学金 380,000円を免除します。

入学検定料は1回分で総合型選抜（学部・専願制/探究）と同時出願が可能です。

- 一般選抜（特待生チャレンジ）
「一般選抜A日程（学部／特待生チャレンジ）」・「一般選抜A日程（短大／特待生チャレンジ）」のすべての受験者が特待生の選考の対象になります。
特待生としての合格枠は、大学は50名、短期大学部は5名です。成績優秀者（試験の成績および「調査書（主体性等の観点評価）」で選考）に対して1年次は640,000円を給費。2年次以降（最長4年）は342,500円が給費されます。
〈ただし、2年次以降、前年の成績が基準（GPA3.0）を下回った場合は支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。〉

「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」の1次手續完了者、入学手續完了者も「一般選抜A日程（学部/特待生チャレンジ）」・「一般選抜A日程（短大/特待生チャレンジ）」を入学検定料免除で受験できます。

※総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）の特待生としての1次手續完了者・入学手續完了者は学部合格のために一般選抜A日程（学部／特待生チャレンジ）を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜（特待生チャレンジ）で特待生になることはできません。また、総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

[入学前教育について]

本学では、「総合型選抜（学部・専願制／探究）」・「総合型選抜（学部・併願制／基礎力）」・「総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）」・「総合型選抜（短大）Ⅰ期・Ⅱ期」・「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」・「学校推薦型選抜（短大／一般）」の1次手續完了者・入学手續完了者を対象に、入学後の専門教育への導入を目的として、「入学前教育」を実施しています。課題は所定の期日までに提出してください。なお、提出された課題は添削し、返却します。

[個人情報に関する取扱について]

個人情報は、入学者選抜以外に学内資料作成のため、個人を特定しない形で統計的な調査に使用することがあります。

専願制 総合型選抜(学部・専願制／探究)

募集人員

学部	家政学部		児童学部		教育学部	教育メディア クリエーション学環
学科	家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	
募集人員	20名	17名	43名	10名	15名	10名

求める人材

総合型選抜(学部・専願制／探究)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2) 自ら課題を設定し、収集した情報を整理・分析して、考えを深めながら課題の解決をしようとする探究活動に意欲のある人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー(AP)の適合性 ②基礎学力(知識・技能) ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の4つの観点から総合的に選考します。

出願資格

▶家政学部家政保健学科、児童学部児童学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科、教育メディアクリエーション学環 文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2026年3月31日までに有する見込みの女子で、本学を専願とする者。(P.6参照)

▶家政学部管理栄養学科

高等学校または中等教育学校を卒業または2026年3月卒業見込みの女子で本学を専願とし、次の条件を満たす者。

「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修した者。

※障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や就学する上において支援を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター(TEL.0467-44-2117)まで申し出てください。

日程

出願期間〈WEB出願〉	調査書提出期間	試験日
2025年9月1日(月)～9月11日(木) (消印有効)	2025年9月1日(月)～10月3日(金) (消印有効)	2025年9月21日(日) 天災等予備日9月28日(日)
内定通知日	合格発表日	入学手続締切日
2025年10月8日(水)	2025年11月1日(土)	<div>一括</div> 2025年11月12日(水) <div>二段階</div> 1次:2025年11月12日(水) 最終:2026年2月27日(金) (消印有効)

※試験の集合時間は、受験票の記載により指示されます。

試験会場

本学(鎌倉女子大学 大船キャンパス)

選抜方法

プレゼンテーション、面接および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化)。

合否判定における評価配分は右記の通りです。

審査種別	評価配分
プレゼンテーション	40%
面接	30%
調査書	30%

審査種別ごとの配点と評価観点内訳

審査種別	配点	評価観点	S	A	B	C	D
プレゼンテーション	40点	アドミッションポリシー(AP)の適合性	25点	20点	15点	10点	5点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力(情報機器の運用能力を含む)	5点	4点	3点	2点	1点
面接	30点	アドミッションポリシー(AP)の適合性	10点	8点	6点	4点	2点
		思考力	5点	4点	3点	2点	1点
		判断力	5点	4点	3点	2点	1点
		表現力	5点	4点	3点	2点	1点
		主体性等	5点	4点	3点	2点	1点
調査書	30点	基礎学力(知識・技能)	30点	24点	18点	12点	6点

総合型選抜(学部・専願制／探究)の流れ

STEP
1

事前相談

事前相談は、オープンキャンパスやWEB進学相談、各地で開催される学外進学相談会などにおいて行います。
事前相談においては、入試の趣旨、選抜方法などについて詳しく説明します。
事前相談を行わず、直接出願することもできますが、受験生が入試制度の理解を深めるため、できるだけ事前相談を受けてください。

STEP
2

出願〈WEB出願〉

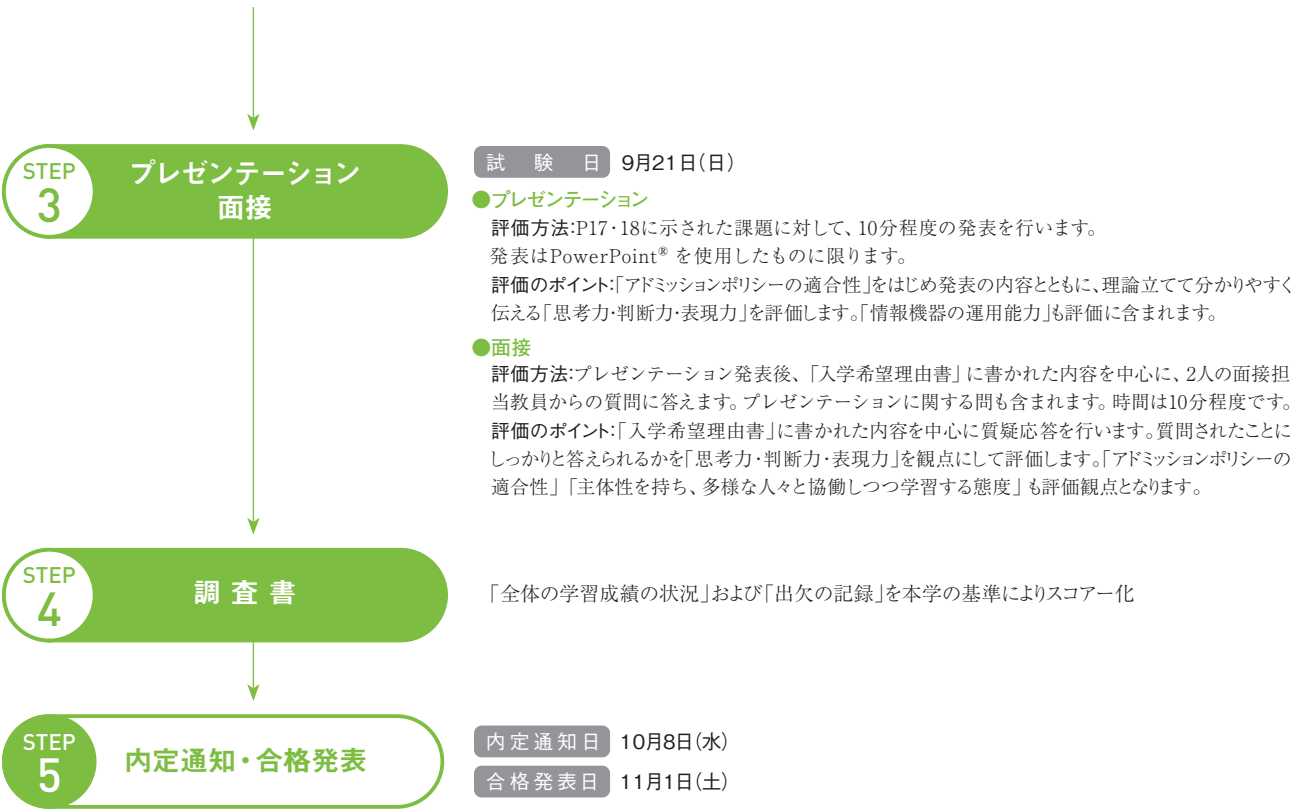
出願期間 9月1日(月)～9月11日(木) ※消印有効

調査書提出期間 9月1日(月)～10月3日(金) ※消印有効

出願書類 「入学希望理由書」「志願票(プリンター出力したもの)」および「調査書」(最終学年1学期まで(2期制の場合は前期まで)の学習成績の状況が記載されたもの) ※出願期間内に調査書の提出が間に合わない場合は、出願期間内に「入学希望理由書」および「志願票」を提出し、調査書提出期間内に「調査書」のみ別途提出してください。

※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。

※WEB出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を出願期間内に郵送することで出願受理となります。出願期間最終日の出願登録・入学検定料の納入は17:00までとなります。



出願書類

※市販の角2封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けて下記の書類を郵送してください。

1. 入学希望理由書

本学所定用紙
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。
2. 志 願 票
(プリンター出力したもの)
写 真

WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。
詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。(カラー・白黒どちらでも可)
写真の裏面に氏名・志望学科・学環を明記。「志願票」に貼付。(詳しくは55ページを参照)
3. 調 査 書

文部科学省所定様式(出身高等学校長発行の厳封したもの)
最終学年1学期まで(2期制の場合は前期まで)の「学習成績の状況」が記載されたもの。
※出願期間内に調査書の提出が間に合わない場合は、出願期間内に「入学希望理由書」および「志願票」を提出し、
調査書提出期間内に別途「調査書」を提出してください。
※「入学希望理由書」はこの学生募集要項の最終ページに挟み込んであります。
または本学公式ホームページよりデータをダウンロードすることも可能です。

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。

- ①高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」または「調査書」も提出。
- ②外国における12年の課程を修了した者は、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書(本学所定用紙)」。
※②に該当する場合は入試・広報センター(TEL：0467-44-2117)にご連絡ください。

入学検定料

30,000円

※出願時に入学検定料を納入していただきます。

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)ATM、Pay-easy(ペイジー)ネットバンキングのいずれかでの納入となります。

各納入方法については53・54ページを参照してください。

※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

総合型選抜(学部・専願制／探究)の第2志望について

- ①第1志望の学科で合格圏に入らなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて可否判定をいたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。
- ②第2志望の学科で合格となった場合は、入学手続を行わなくても差し支えありません。
- ③第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。

第1志望 学部・学科 第2志望 学部・学科			大 学				
			家政学部		児童学部		教育学部
			家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科
大学	家政学部	家政保健学科		○	○	○	○
		管理栄養学科	×		×	×	×
	児童学部	児童学科	○	○		○	○
		子ども心理学科	○	○	○		○
	教育学部	教育学科	○	○	○	○	
	教育メディアクリエーション学環		○	○	○	○	

受験上の注意

- ①集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。(指示された時間の変更はできません)
- ②試験室への入室は、集合時間の20分前からです。
- ③試験の当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
- ④試験会場内では受験票を必ず携帯し、紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
- ⑤スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
- ⑥付添者の控室は設置いたしません。
- ⑦インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症(学校保健安全法施行規則で規定された感染症)を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
- ⑧試験場においては、監督者等の指示に従ってください。(監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。)

※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。

※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご注意ください。

内定通知・合格発表

- ①内定通知は文書の郵送をもって行います。
- ②合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した可否案内システムによって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します(簡易書留・速達)。第2志望を申請し、「不合格」となった場合、第1志望・第2志望とも不合格であることを示します。詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ③学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ④電話等での可否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

- ①入学手続書類は、入学手続締切日(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日)までに郵送してください(当日消印有効)。
- ②入学手続時納入金(詳しくは59ページを参照)は、入学手続締切日(当日収納印有効)までに必ず納入してください(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入)。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
- ④前①、②の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内(二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内)に「入学許可書」を送付します。
- ⑤総合型選抜(学部・専願制／探究)は専願制の入試につき、入学手続後の辞退および入学手続時納入金の返還には応じられません。この件についてのお問い合わせは、入試・広報センター(TEL：0467-44-2117)までお願いします。

総合型選抜(学部・専願制／探究)プレゼンテーション課題

「プレゼンテーション」審査当日の注意事項

- 1発表はPowerPoint®を使用したものに限ります。試験室にはPC(OS:Windows10または11、ソフト:PowerPoint 2024)とマウス及びプロジェクタを用意します。Microsoft PowerPoint2024インストール環境下で、使用可能な形式のデータファイルを作成してください。 ※動画再生環境は Windows10または11標準の仕様となります。特殊な形式・コーデックには対応していません。
- 2発表時間は約10分間です。
- 3作成したデータファイルは、USB メモリに保存し、当日持参してください。また、補助資料として、プリントアウト資料(3部)も持参してください。
- 4プリントアウト資料の内訳は、担当教員用2部、本人用1部です。本人用には、発表内容のメモを記入することが可能です。PowerPoint の発表者ツールを使用することは可能です。
- 5発表時に試験室に持ち込み可能な資料は、本人用のプリントアウト資料のみです。
- 6発表用ツールとしてプレゼンター(ロジクール R500GR)を用意します。
- 7プレゼンテーション時にインターネットへの接続はできません。

【家政保健学科】

課題	「インバウンドの現状と課題」 鎌倉などの観光地では、海外からの観光客の増加に伴うさまざまな課題が生じています。 それらの課題について資料や事例を示しながら説明し、解決策を考えて提案してください。
----	---

【管理栄養学科】

課題	テーマ:食育の果たす役割について 食育とは、「生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てること」とされています。 そこでこれまであなたが受けてきた食育経験を複数あげ、それらが健全な食生活の実現にどのように役立ったと思うかまとめてください。さらに、あなたが管理栄養士ならこれからの社会動向を見すえたうえで、どのような食育を行うか、その取り組みを提案してください。 なお、食育の提案は、子どもから高齢者までどのような世代を対象にして提案しても構いません。
----	---

【児童学科】

課題	あなたが高校生活において最も力を入れて取り組んだことは何ですか。 その中で直面した困難を乗り越えるためにどんな工夫をして、どんな成果を得ましたか。 そうした経験を児童学科入学後の学びにどのように活かしていきたいと考えていますか。 具体的に発表してください。
----	---

【子ども心理学科】

課題	高校における学びの中で、あなたが最も学習が身につく方法だと考える学習方法について、あなたの工夫を交えて説明してください。 他の人にもわかりやすく共感してもらえるような説明方法を工夫してください。
----	--

【教育学科】

課題	文部科学省は令和7年度から「図書館・学校図書館と地域の連携協働による読書のまちづくり推進事業」を始めました。この背景には令和5年に閣議決定された第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」や、令和6年に閣議決定された「骨太の方針2024」に掲げられた文字・活字文化の振興(書店と図書館等との連携促進及び読書バリアフリーの推進を含む。)や書店の活性化を図る方針があります。また令和6年度の「学校読書調査」によれば高校生の不読率(1か月に読んだ本が0冊の割合)は48%でした。 このような現状をふまえて、高校生として、あなたが期待する「読書のまちづくり推進事業」のあり方とあなた自身の関わり方について、この事業の枠組みをいかしつつも、自由に発想して具体的に紹介してください。 なお読書することの良い点を説明したり、特定の書名を挙げて説明する必要はありません。
----	---

【教育メディアクリエーション学環】

課題	ICT やメディアの進展により、学びの環境は大きく変化しています。例えばメタバースを使えば、薬品実験のような危険を伴う体験も安全に再現でき、学習の幅が広がります。 あなた自身のこれまでの教育経験を振り返り、そこにどのような課題や可能性があったかを踏まえて、未来の子どもの理想的な学びの環境を構想し、メタバース下で活用できる技術や学習体験のあり方を具体的に述べてください。
----	--

併願制 総合型選抜(学部・併願制／基礎力)

募集人員

	家政学部		児童学部		教育学部	教育メディア クリエーション学環
	家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	
募集人員	5名	10名	8名	4名	5名	6名

求める人材

総合型選抜（学部・併願制／基礎力）では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
(2) 高等学校または中等教育学校までの学習から得た基礎的な力を活かして大学での学びに意欲的に取り組むことができる人。
(3) 本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

出願資格

▶家政学部家政保健学科、児童学部児童学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科、教育メディアクリエーション学環
文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2026年3月31日までに有する見込みの女子(P.6参照)

▶家政学部管理栄養学科

高等学校または中等教育学校を卒業または2026年3月卒業見込みの女子で次の条件を満たす者。
「化学基礎」「理数化学」も可」と「生物基礎」「理数生物」も可)を履修した者。

※障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や就学の上において支援を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に
必ず入試・広報センター(TEL.0467-44-2117)まで申し出てください。

日程

出願期間（WEB出願）	試験日	合格発表日	入学手続締切日
2025年9月22日(月) ～10月10日(金) (消印有効)	2025年10月19日(日) 天災等予備日10月25日(土) または10月26日(日)	2025年11月1日(土)	<div>一 括</div> 2025年11月12日(水) <div>二段階</div> 1次：2025年11月12日(水) 最終：2026年 2月27日(金) (消印有効)

試験会場

本学（鎌倉女子大学 大船キャンパス）

選抜方法

基礎学力試験、小論文および調査書(「全体の学習成績の状況」
および「出欠の記録」を本学の基準によりスコア化)。

審査種別	評価配分
基礎学力試験	60％
小論文	20％
調査書	20％

試験教科・科目および試験時間

学部・学科・学環		試験教科・科目		試験時間
家政学部	家政保健学科	必須	基礎学力試験 ①国語(現代文)、②英語の基礎的な学力を問うテスト。 ※基礎学力試験のサンプル問題を本学公式ホームページで公開しています。 	9:30～10:30
児童学部	児童学科		小論文 P.23・24に示された課題について小論文をまとめる。	10:50～11:50
	子ども心理学科			
教育学部	教育学科			
教育メディアクリエーション学環				
家政学部	管理栄養学科	必須	基礎学力試験 ①国語(現代文)、②英語、③図表・グラフの情報の読み取りの基礎的な学力を問うテスト。 ※基礎学力試験のサンプル問題を本学公式ホームページで公開しています。 	9:30～10:50
			小論文 P.23に示された課題について小論文をまとめる。	11:10～12:10

出願書類

※市販の角2封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けて下記の書類を郵送してください。

1. 志 願 票 WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。
(プリンター出力したもの) 詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
写 真 タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。(カラー・白黒どちらでも可)
写真の裏面に氏名・志望学科・学環を明記。「志願票」に貼付。(詳しくは55ページを参照)
2. 調 査 書 文部科学省所定様式(出身高等学校長発行の厳封したもの)
最終学年1学期まで(2期制の場合は前期まで)の「学習成績の状況」が記載されたもの。

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。

- ①高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」または「調査書」も提出。
②外国における12年の課程を修了したものは、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書(本学所定用紙)」。
※②に該当する場合は入試・広報センター(TEL：0467-44-2117)にご連絡ください。

入学検定料

30,000円

※出願時に入学検定料を納入していただきます。

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)ATM、Pay-easy(ペイジー)ネットバンキングのいずれかでの納入となります。

各納入方法については53・54ページを参照してください。

※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

総合型選抜（学部・併願制／基礎力）の第2志望について

- ①第1志望の学科で合格圏に入らなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて合否判定をいたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。
- ②第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。

第1志望 学部・学科 第2志望 学部・学科			大 学					
			家政学部		児童学部		教育学部	教育メディア クリエーション学環
			家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	
大学	家政学部	家政保健学科		○	○	○	○	○
		管理栄養学科	×		×	×	×	×
	児童学部	児童学科	○	○		○	○	○
		子ども心理学科	○	○	○		○	○
	教育学部	教育学科	○	○	○	○		○
	教育メディアクリエーション学環		○	○	○	○	○	

不正行為

- ①カンニング(メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。
- ②他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ③配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ④解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
- ⑥試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

受験上の注意

- ①試験当日は、各試験の試験開始時間15分前までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内に限り、受験を認めます。
なお、交通機関の遅延等やむを得ない場合は、試験時間を試験会場単位で繰り下げることがあります。
- ②試験会場内では受験票を必ず携帯し、受験中は机上に置いてください。
紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
- ③試験室入室後は、スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
また、スマートフォン・携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
- ④耳栓の使用はできません。
- ⑤計算機能・辞書機能付き腕時計や電卓等の持ち込みはできません。
- ⑥試験中は受験票と解答に必要な筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。
- ⑦試験時間中の途中退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。
ただし、退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。
- ⑧付添者の控室は設置いたしません。
- ⑨インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症(学校保健安全法施行規則で規定された感染症)を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
- ⑩試験場においては、監督者等の指示に従ってください。(監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります)

※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来場は、駐車場がありませんのでご注意ください。

合格発表

- ①合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した合否案内システムによって行います。
合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します(簡易書留・速達)。
第2志望を申請し、「不合格」となった場合、第1志望、第2志望とも不合格であることを示します。
詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ②学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ③電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

- ①入学手続書類は、入学手続締切日(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日)までに郵送してください(当日消印有効)。
- ②入学手続時納入金(詳しくは59ページを参照)は、入学手続締切日(当日収納印有効)までに必ず納入してください(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入)。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は、認めません。
- ④前①、②の手続を完了(完納)した方には、入学手続締切日以降14日以内(二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内)に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

総合型選抜（学部・併願制／基礎力）で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター(TEL：0467-44-2117)まで連絡してください。

返還手続は、次の要領で行ってください。

- ①受付期限
2026年3月31日(火)17:00まで
- ②返還手続書類
1) 入学手続金返金願・入学辞退願(本学所定用紙)
2) 入学しようとする大学の合格通知書の写し
- ③返還方法
返還手続書類を受理した後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

入学金等納付金スライド制度

鎌倉女子大学または鎌倉女子大学短期大学部の併願制入試において入学手続きをし、本学の他入試において他の学科に合格し入学手続きをする場合は納入済の入学金等納付金を振替えることが可能です。例えば、「総合型選抜（学部・併願制／基礎力）」で第2志望合格し、入学金等納付金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した入試で第1志望合格したなどの場合、納入した第2志望学科の入学金等納付金を第1志望学科の納付金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科の入学を担保しながら第1志望学科へ安心して挑戦することができます。制度を利用する場合には、入学手続期間内に入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）に連絡のうえ、所定の手続を行ってください。

総合型選抜(学部・併願制／基礎力)小論文課題

[家政保健学科]

課題	「地産地消」は、地域社会や環境に多くの利点をもたらします。「地産地消」の具体的な利点と、「地産地消」を進めるための有効な方法について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。
----	---

[管理栄養学科]

課題	<p>食べ残し、売れ残りや期限が近いなど様々な理由で、食べられる食品が捨てられてしまうことを「食品ロス」とよぶ。日本では右図のように、令和4年度の食品ロスの発生量は年間約472万トンである。これは、毎日、日本国民全員がご飯茶碗 約1杯分の食品を捨てていることを意味する。日本は世界有数の食料輸入国で、食料の約6割(カロリーベース)を輸入に頼る一方で、多くの食料を食べずに廃棄している。食品ロスが大量に発生することは、食べものを無駄にしていることのほかにも、様々な問題につながる。あなたは、食品ロスによって、どのような問題が生じと思うか、「食べものを無駄にしている」以外で2つ挙げて説明しなさい。そのうえで、食品ロスを減らすために、あなたが将来、管理栄養士としてできるとする取り組みについても2つ挙げて説明しなさい。合計で、600字以上800字以内で記述すること。</p> <div><div>食品資源の利用主体</div><div>食品関連事業者</div><div>一般家庭</div></div> <div><div>食品廃棄物等 2,232万トン</div><div>うち食品ロス (可食部分と考えられる量) 472万トン</div><div>事業系 食品廃棄物等 1,525万トン</div><div>事業系食品ロス 規格外品、返品、 売れ残り、食べ残し 236万トン</div><div>家庭系 食品廃棄物等 707万トン</div><div>家庭系食品ロス 食べ残し、過剰除去、 直接廃棄 236万トン</div></div> <div>図 食品廃棄物と食品ロス 消費者庁 食品ロス削減ガイドブック(令和6年度版)より一部抜粋</div>
----	---

[児童学科]

課題	近年、スマートフォンやソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)が急速に普及し、これらの利用を巡るトラブルなども増大しています。子どもたちは、情報技術が急速に進化していく時代にふさわしい情報モラルを身に付けていく必要があります。特に、基本的な生活習慣や社会性を獲得する幼児期・児童期に情報モラルの基礎を育むために、保育者や教師としてどのようなことができるでしょうか。あなたの考えを600字程度で述べてください。
----	--

[子ども心理学科]

課題	社会生活を営む上で、コミュニケーションは大人にとっても子どもにとっても重要なことと言えます。このコミュニケーション能力には個人差があります。では、コミュニケーションが苦手な子どもに対して、大人はどのような環境を整え、どのような支援ができるでしょうか。実現可能なことについて考え、あなたの意見を600字以上800字以内で具体的に述べて下さい。
----	--

[教育学科]

「文部科学白書(2023)第7章 文化芸術立国の実現 世界文化遺産」では、「毎年1回開催される世界遺産委員会では、締約国からの推薦や諮問機関の評価等に基づいて審議が行われ、顕著な普遍的価値を持つと認められる文化遺産・自然遺産が世界遺産一覧表に記載されます。」「我が国の世界遺産一覧表記載物件は文化遺産20件、自然遺産5件となっています(図表2-7-12)。」とあります。

図表2-7-12 我が国の世界遺産一覧

	記載物件名	所在地	記載年	区分
①	法隆寺地域の仏教建造物	奈良県	平成5年	文化
②	姫路城	兵庫県	平成5年	文化
③	屋久島	鹿児島県	平成5年	自然
④	白神山地	青森県・秋田県	平成5年	自然
⑤	古都京都の文化財(京都市、宇治市、大津市)	京都府・滋賀県	平成6年	文化
⑥	白川郷・五箇山の合掌造り集落	岐阜県・富山県	平成7年	文化
⑦	原爆ドーム	広島県	平成8年	文化
⑧	厳島神社	広島県	平成8年	文化
⑨	古都奈良の文化財	奈良県	平成10年	文化
⑩	日光の社寺	栃木県	平成11年	文化
⑪	琉球王国のグスク及び関連遺産群	沖縄県	平成12年	文化
⑫	紀伊山地の霊場と参詣道	三重県・奈良県・和歌山県	平成16年	文化
⑬	知床	北海道	平成17年	自然
⑭	石見銀山遺跡とその文化的景観	島根県	平成19年	文化
⑮	小笠原諸島	東京都	平成23年	自然
⑯	平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群—	岩手県	平成23年	文化
⑰	富士山—信仰の対象と芸術の源泉	山梨県・静岡県	平成25年	文化
⑱	富岡製糸場と絹産業遺産群	群馬県	平成26年	文化
⑲	明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県・山口県・岩手県・静岡県	平成27年	文化
㉑	国立西洋美術館(ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—)	東京都(他フランス・ドイツ・スイス・ベルギー・アルゼンチン・インド)	平成28年	文化
㉒	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群	福岡県	平成29年	文化
㉓	長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産	長崎県・熊本県	平成30年	文化
㉔	百舌鳥・古市古墳群 —古代日本の墳墓群—	大阪府	令和元年	文化
㉕	奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島	鹿児島県・沖縄県	令和3年	自然
㉖	北海道・北東北の縄文遺跡群	北海道・青森県・岩手県・秋田県	令和3年	文化

あなたは教師として、文化芸術の継承ための教育を子どもにどのように行いたいですか。
対象とする世界遺産上の図表の①～㉖のうちから一つ選んで、700字以上800字以内で述べてください。

【出典】「文部科学白書(2023)第7章 文化芸術立国の実現 世界文化遺産」p.197-198

[教育メディアクリエーション学環]

課題	現在、生成 AI がさまざまな分野で使われています。学校教育においては文部科学省が令和5年に暫定的なガイドラインを公表し、翌6年に「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン(Ver.2.0)」を公表しています。また総務省が令和5年に小学生、中学生、高校生の保護者・教職員を対象に「家庭で学ぶデジタル・シティズンシップ 実践ガイドブック」を公開しています。このような資料を参照し、あなた自身の学習経験に関連付け、学習者を支援するうえで生成 AI を効果的に用いる方法と、リスクを回避する学習支援方法とを合わせて、700字以上800字以内の文章で提案してください。学習者については学校教育から社会教育まで広く捉えたうえで対象とする年齢(学齢や年代)を明示してください。
----	--

総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)

総合型選抜(短大)Ⅰ期

総合型選抜(短大)Ⅱ期

募集人員

総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）	50名
総合型選抜（短大）Ⅰ期	5名
総合型選抜（短大）Ⅱ期	5名

求める人材

総合型選抜（短大/特待生チャレンジ）では下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2) 本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。
- (3) 特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

総合型選抜（短大）Ⅰ期・Ⅱ期では下記の(1)(2)に該当する人材を求めます。

- (1) 高等学校または中等教育学校で積極的に学習に取り組んでいる人。
- (2) 本学が定めるアドミッションポリシー（AP）に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

評価観点は、①アドミッションポリシー（AP）の適合性 ②基礎学力（知識・技能） ③思考力・判断力・表現力 ④主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度の4つの観点から総合的に選考します。

出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2026年3月31日までに有する見込みの女子。（P.6参照）

※障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や就学する上において支援を必要とする場合は、出願受付開始前のできるだけ早い時期に必ず入試・広報センター（TEL.0467-44-2117）まで申し出てください。

日程

	出願期間（WEB出願）	試験日	内定通知日	合格発表日	入学手続締切日
特待生 チャレンジ	2025年9月1日（月） ～9月8日（月） （消印有効）	2025年9月14日（日） （天災等予備日9月15日（月））	2025年9月18日（木）	2025年11月1日（土）	<div>一括</div> 2025年 11月12日（水） <div>二段階</div> 1次：2025年 11月12日（水） 最終：2026年 2月27日（金） （消印有効）

	出願期間（WEB出願）	試験日	合格発表日	入学手続締切日
Ⅰ期	2025年9月22日（月） ～10月10日（金） （消印有効）	2025年10月18日（土） （天災等予備日10月25日（土） または10月26日（日））	2025年11月1日（土）	<div>一括</div> 2025年 11月12日（水） <div>二段階</div> 1次：2025年 11月12日（水） 最終：2026年 2月27日（金） （消印有効）
Ⅱ期	2025年11月17日（月） ～12月2日（火） （消印有効）	2025年12月6日（土）	2025年12月11日（木）	<div>一括</div> 2026年 1月5日（月） <div>二段階</div> 1次：2026年 1月5日（月） 最終：2026年 2月27日（金） （消印有効）

※試験の集合時間は、受験票の記載により指示されます。

試験会場

本学（鎌倉女子大学 大船キャンパス）

選抜方法

面接および調査書（「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化）。

審査種別	面接	調査書
評価観点 （学力の3要素）	アドミッションポリシー（AP）の適合性、 思考力・判断力・表現力、 主体性等	基礎学力 （知識・技能）

出願書類

市販の角2封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けて下記の書類を郵送してください。

1. 入学希望理由書 本学所定用紙
※「入学希望理由書」は本学公式ホームページからダウンロードすることもできます。
2. 志願票（プリンター出力したもの） WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。
詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
- 写 真 タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。（カラー・白黒どちらでも可）
写真の裏面に氏名・志望学科を明記。「志願票」に貼付。（詳しくは55ページを参照）
3. 調査書 文部科学省所定様式（出身高等学校長発行の厳封したもの）
※特待生チャレンジ：出願期間内に提出することが可能な最新のもの
※Ⅰ期・Ⅱ期：最終学年1学期まで（2期制の場合は前期まで）の学習成績の状況が記載されたもの

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。

- ①高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」または「調査書」も提出。
 - ②外国における12年の課程を修了したものは、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書（本学所定用紙）」。
- ※②に該当する場合は入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）にご連絡ください。

入学検定料

30,000円

※出願時に入学検定料を納入していただきます。

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）ATM、Pay-easy（ペイジー）ネットバンキングのいずれかでの納入となります。

各納入方法については53・54ページを参照してください。

※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

特待生の選考について

「総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。

合格者の成績上位5名を対象として入学金380,000円を免除します。

特待生の選考結果は内定通知日に通知します。

受験上の注意

- ① 集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。（指示された時間の変更はできません）
 - ② 試験室への入室は、集合時間の20分前からです。
 - ③ 試験の当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
 - ④ 試験会場内では受験票を必ず携帯し、紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
 - ⑤ スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
 - ⑥ 付添者の控室は設置いたしません。
 - ⑦ インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症（学校保健安全法施行規則で規定された感染症）を罹患し治療していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
 - ⑧ 試験場においては、監督者等の指示に従ってください。（監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。）
- ※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
- ※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご遠慮ください。

内定通知・合格発表

- ① 特待生チャレンジにおける内定通知は文書の郵送をもって行います。特待生の選考結果についても内定通知日に通知します。
- ② 合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した可否案内システムによって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します（簡易書留・速達）。詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ③ 学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ④ 電話等での可否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

- ① 入学手続書類は、入学手続締切日（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日）までに郵送してください（当日消印有効）。
- ② 入学手続時納入金（詳しくは59ページを参照）は、入学手続締切日（当日収納印有効）までに必ず納入してください（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入）。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③ 合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
- ④ 前①、②の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内（二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内）に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）まで連絡してください。

返還手続は、次の要領で行ってください。

- ① 受付期限
2026年3月31日（火）17:00まで
- ② 返還手続書類
1) 入学手続金返金願・入学辞退願（本学所定用紙）
2) 入学しようとする大学等の合格通知書の写し
- ③ 返還方法
返還手続書類を受理した後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

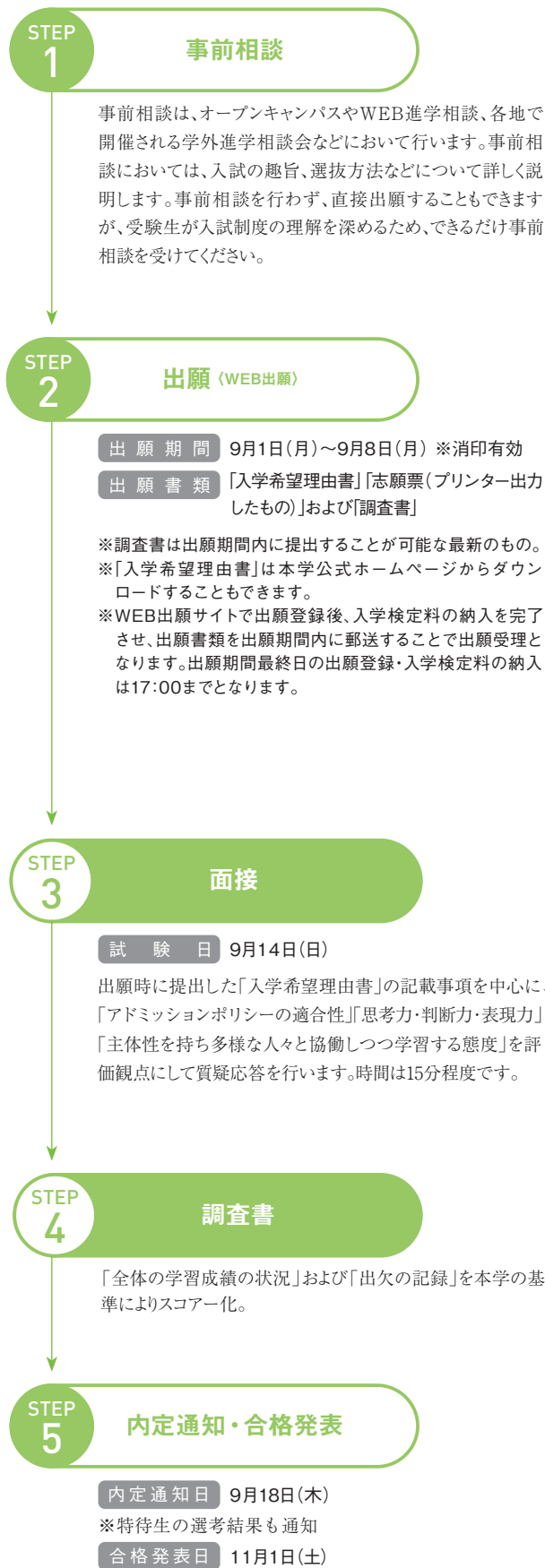
入学金等納付金スライド制度

「総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）」・「総合型選抜（短大）Ⅰ期・Ⅱ期」で入学手続をした方が、その後本学の学部合格し入学手続をする場合は、納入した短期大学部の入学金等納付金は学部合格の納付金としてスライドすることができます。短大の入学を担保しながら、学部へ挑戦することができます。

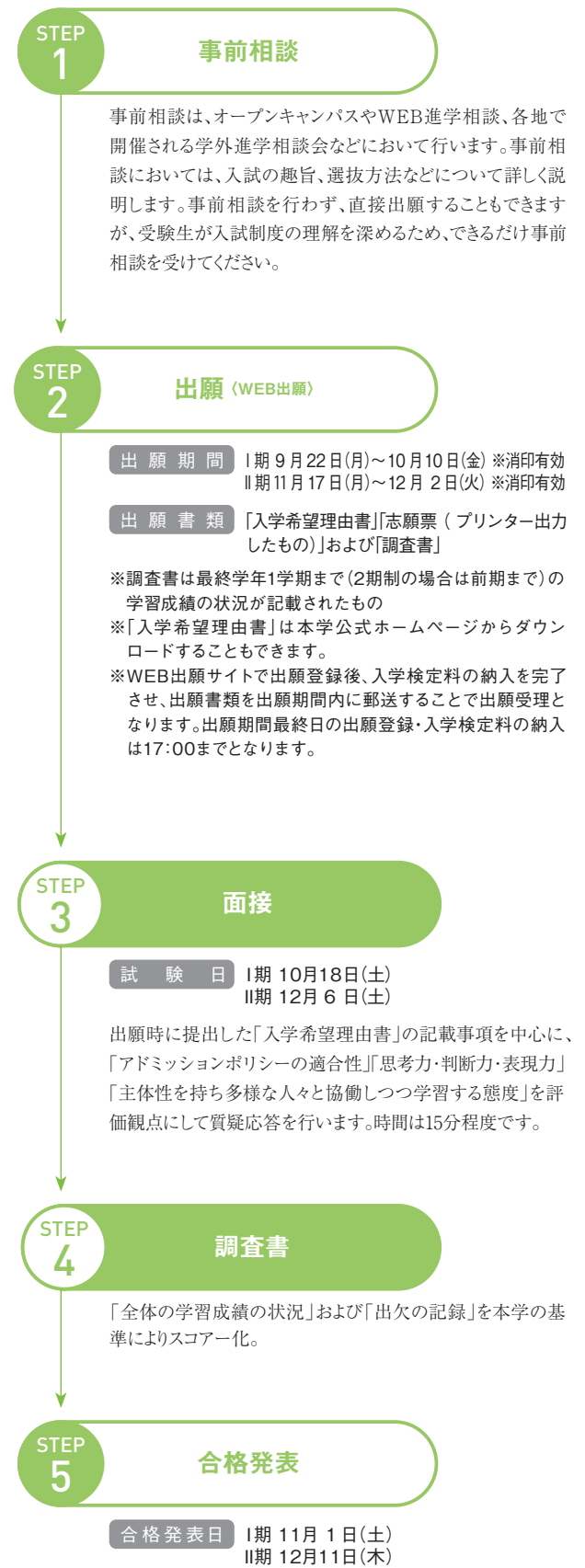
※総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続をする場合は、学部への入学金の納入が必要です。

総合型選抜（短大／特待生チャレンジ）・ 総合型選抜（短大）Ⅰ期・Ⅱ期の流れ

特待生チャレンジ



Ⅰ期・Ⅱ期



専願制 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)

併願制 学校推薦型選抜(短大／一般)

■ 学部

■ 学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)で求める人材

学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学の「建学の精神」に賛同する人。
- (2) 本学を専願として向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

■ 出願資格

2026年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、

(1)～(4)のすべてに該当し、出身学校長が推薦する女子。

- (1) 本学の建学の精神に賛同する者。
- (2) 本学を専願とし、向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
- (3) 高等学校または中等教育学校後期課程における全体の学習成績の状況が次に示す値以上の者。
 - ▶ 家政学部家政保健学科、児童学部子ども心理学科、教育学部教育学科、教育メディアクリエーション学環にあっては、3.3以上。
 - ▶ 児童学部児童学科にあっては、3.0以上。
 - ▶ 家政学部管理栄養学科にあっては、3.4以上。
- (4) 家政学部管理栄養学科にあっては、次の条件を満たす者。
「化学基礎」(「理数化学」も可)と「生物基礎」(「理数生物」も可)を履修した者。

■ 選抜方法[学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)]

面接、小論文および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化)により選抜を行います。

※面接:「入学希望理由書」(出願時提出)の記載事項を中心に「アドミッションポリシーの適合性」「思考力」「判断力」「表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を観点に、質疑応答を行います。時間は10分程度です。

※小論文: 学科・学環ごとで指定する課題(P.35・36に記載)について小論文をまとめます。試験時間は60分です。

■ 短大

■ 学校推薦型選抜(短大／一般)で求める人材

学校推薦型選抜(短大／一般)では、下記の(1)～(3)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学の「建学の精神」に賛同する人。
- (2) 向上心が強く、積極的に学修しようとする人。
- (3) 本学が定めるアドミッションポリシー(AP)に適合し、入学後、活躍が期待できる人。

■ 出願資格[学校推薦型選抜(短大／一般)]

2026年3月に高等学校または中等教育学校を卒業見込みの者で、

(1)～(3)のすべてに該当し、出身学校長が推薦する女子。

- (1) 本学の建学の精神に賛同する者。
- (2) 向上心が強く、積極的かつ意欲的に勉学・修養に精励する者。
- (3) 高等学校または中等教育学校後期課程において積極的に学習に取り組み、かつ「保健体育」、「芸術(音楽・美術・工芸・書道)」のいずれか1つの教科の学習成績の状況が3.2以上の者。

■ 選抜方法[学校推薦型選抜(短大／一般)]

面接および調査書(「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を本学の基準によりスコアー化)により選抜を行います。

※面接:「入学希望理由書」(出願時提出)の記載事項を中心に「アドミッションポリシーの適合性」「思考力」「判断力」「表現力」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を観点に、質疑応答を行います。時間は10分程度です。

■ 障害や疾病のある受験生への特別措置

障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や就学する上において支援を必要とする場合は、出願書類提出前のできるだけ早い時期に、必ず入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)に申し出てください。

■ 日程・試験会場

入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日(消印有効)	試験会場
学校推薦型選抜 (短大／一般)	2025年 11月1日(土)～11月7日(金)	2025年 11月15日(土)	2025年 12月1日(月)	<div>一括</div> 2025年 12月12日(金) <div>二段階</div> 1次:2025年 12月12日(金) 最終:2026年 2月27日(金)	本学(大船キャンパス)
学校推薦型選抜 (学部・専願制／一般)	2025年 11月1日(土)～11月7日(金)	2025年 11月16日(日)	2025年 12月1日(月)	<div>一括</div> 2025年 12月12日(金) <div>二段階</div> 1次:2025年 12月12日(金) 最終:2026年 2月27日(金)	

※集合時間は、受験票の記載により指示されます。

■ 出願書類

- 1. 志 願 票 WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。
(プリンター出力したもの) 詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
- 写 真 タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。(カラー・白黒どちらでも可)
写真の裏面に氏名・志望学科・学環を明記。「志願票」に貼付。(詳しくは55ページを参照)
- 2. 推 薦 書 本学所定用紙(本学ホームページからもダウンロードできます)
- 3. 入学希望理由書 本学所定用紙(本学ホームページからもダウンロードできます)
- 4. 調 査 書 文部科学省所定様式(出身高等学校長発行の厳封したもの)
最終学年1学期まで(2期制の場合は前期まで)の「学習成績の状況」が記載されたもの。

学部と短大を併願する場合、志願票は1枚に集約されます。推薦書および入学希望理由書は学部と短大それぞれ必要になります。また、その際調査書は1通で構いません。

入学検定料

30,000円

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ページ）ATM、Pay-easy（ページ）ネットバンキングのいずれかでの納入となります。
各納入方法については53・54ページを参照してください。
※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

学校推薦型選抜（一般）で学部と短大を学内併願する場合も1回の入学検定料で受験できます。

「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大／一般）」を学内併願する場合は1回の入学検定料（30,000円）で受験できます。

※「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大／一般）」を学内併願する場合は、「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大／一般）」の両方を受験する必要があります（試験日が異なります）。
※「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」と「学校推薦型選抜（短大／一般）」の両方が合格となった場合は、「学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）」で合格した学科で入学手続きしていただきます。

【学内併願パターンの一例】

幼稚園教諭を目指す受験生は…

児童学科 OR 子ども心理学科 OR 教育メディアクリエーション学環

+

初等教育学科（短大）

保育士を目指す受験生は…

児童学科

+

初等教育学科（短大）

小学校教諭を目指す受験生は…

児童学科 OR 子ども心理学科 OR 教育学科 OR 教育メディアクリエーション学環

+

初等教育学科（短大）

※短期大学部初等教育学科の在籍者が学部編入学、短期大学部専攻科へ進学する場合、学部編入学と短期大学部専攻科の入学金は免除されます。

学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）の第2志望について

- ① 第1志望の学科で合格圏に入らなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて合否判定をいたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。
- ② 第2志望の学科で合格となった場合は、入学手続きを行わなくても差し支えありません。
- ③ 第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。

第1志望 学部・学科 第2志望 学部・学科			大 学					
			家政学部		児童学部		教育学部	教育メディア クリエーション学環
			家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	
大学	家政学部	家政保健学科		○	○	○	○	○
		管理栄養学科	×		×	×	×	×
	児童学部	児童学科	○	○		○	○	○
		子ども心理学科	○	○	○		○	○
	教育学部	教育学科	○	○	○	○		○
	教育メディアクリエーション学環		○	○	○	○	○	

不正行為

- ①カンニング（メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ②他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ③配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ④解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
- ⑥試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

受験上の注意

- ①集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。（指示された時間の変更はできません）
- ②試験室への入室は、集合時間の20分前からです。
- ③試験当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
- ④試験会場内では受験票を必ず携帯し、学部の小論文の時間中は机の上に置いてください。紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
- ⑤スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。学部の小論文の時間中、机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
- ⑥学部の小論文の時間中は受験票と筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。小論文試験は60分です。試験途中の退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。
- ⑦付添者の控室は設置いたしません。
- ⑧インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症（学校保健安全法施行規則で規定された感染症）を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
- ⑨試験場においては、監督者等の指示に従ってください。（監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。）

※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご注意ください。

合格発表

- ①合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した合否案内システムによって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します（簡易書留・速達）。第2志望を申請し、「不合格」となった場合、第1志望、第2志望とも不合格であることを示します。詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ②学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ③電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

- ①入学手続書類は、入学手続締切日（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日）までに郵送してください（当日消印有効）。
- ②入学手続時納入金（詳しくは59ページを参照）は、入学手続締切日（当日収納印有効）までに必ず納入してください（二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入）。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めません。
- ④前①、②の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内（二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内）に「入学許可書」を送付します。
- ⑤学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）は専願制の入試につき、入学手続後の辞退および入学手続時納入金の返還には応じられません。
この件についてのお問い合わせは、入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）までお願いします。

入学辞退に伴う学費の返還について[学校推薦型選抜（短大／一般）]

学校推薦型選抜（短大／一般）で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）まで連絡してください。

返還手続は、次の要領で行ってください。

- ①受付期限
2026年3月31日（火）17:00まで
- ②返還手続書類
 - 1) 入学手続金返金願・入学辞退願（本学所定用紙）
 - 2) 入学しようとする大学の合格通知書の写し
- ③返還方法
入学辞退届受領後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

入学金等納付金スライド制度

既に本学の学科に併願制入試（学校推薦型選抜（学部・専願制／一般）の第2志望合格者を含む）で合格し、入学手続をしている方が、その後他学科に合格し入学手続をする場合、入学手続期間内に入試・広報センター（TEL:0467-44-2117）に連絡のうえ、所定の手続を行うことにより、納入した入学金等納付金をスライドすることができます。入学を担保しながら他学科へ挑戦することができます。

学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)小論文課題

[家政保健学科]

課題	「エンカル消費」とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。「エンカル消費」と考えられる消費行動の例を挙げ、「エンカル消費」の意義と課題について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。
----	--

[管理栄養学科]

課題	<p>政府は、農林水産省、食品安全委員会、消費者庁、こども家庭庁、文部科学省、厚生労働省等の関係府省庁等との連携を図りながら、一体的に食育の推進に取り組んでいる。</p> <p>そして、国、地方公共団体による取組とともに、地域においては、学校、保育所等、農林漁業者、食品関連事業者、ボランティア等の様々な立場の関係者の緊密な連携・協働の下、食育を国民運動として推進している。下図はこうした食育に関する施策の推進体制をまとめたものである。</p> <p>下図の中で、あなたが住んでいる地域において「地域の特性を生かした食育施策を立案・実施」を行う場合、あなたの考える「地域の特性」とはどのようなものであるか、具体的な指標を2つ挙げなさい。</p> <p>そのうえで、各指標について、これからの社会でそれらの指標がどのように変化すると考えられるか予測したうえで、効果的だと思われる食育施策を提案しなさい。</p> <p>なお、食育施策を行う主体は、地方公共団体、学校、保育所等、農林漁業者、食品関連事業者、ボランティアのいずれでも可とする。合計で、600字以上800字以内で記述すること。</p> <div><p style="text-align: center;">国民の心身の健康の増進と豊かな人間形成</p><p style="text-align: center;">国民運動として食育を推進</p><p style="text-align: center;">図 食育推進体制 令和5年度 農林水産省 食育推進施策より一部抜粋</p></div>
----	---

[児童学科]

課題	児童学科は、教員や保育士など、児童に関わる専門家として将来活躍しようとする明確な目的をもつ人を求めています。児童に関わる専門家として、最も大切なことは何だと思いますか。あなたの考えを800字程度で述べてください。
----	--

[子ども心理学科]

課題	近年、社会的に不適切と認識されるような書き込みや写真や動画が SNS 上に投稿されるようになりました。なぜこのような不適切な行為を行ってしまうのでしょうか。また、どうしたらなくすことができるのでしょうか。心理的観点から考え、あなたの意見を600字以上800字以内で述べて下さい。
----	---

[教育学科]

課題	<p>「【国語編】小学校学習指導要領(平成29年告示)解説」では、「情報の扱い方に関する事項」に、「急速に情報化が進化する社会において、様々な媒体の中から必要な情報を取り出したり、情報同士の関係を分かりやすく整理したり、発信したい情報を様々な手段で表現したりすることが求められている。一方、中央教育審議会答申において、「教科書の文章を読み解けていないとの調査結果もあるところであり、文章で表された情報を的確に理解し、自分の考えの形成に生かしていけるようにすることは喫緊の課題である。」と指摘されているところである。」とあります。</p> <p>このことから、あなたは「文章(図書、教科書、新聞、雑誌、インターネットの文章)で表された情報を的確に理解し」、自分の考えにどのように生かしますか。(例 事実と意見を明確に分ける。具体例から理論を組み立てる。)</p> <p>700字以上800字以内で述べてください。</p> <p>(出典)「【国語編】小学校学習指導要領(平成29年告示)解説」p.23</p> <p>全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法等に基づき、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を定めています。これを「学習指導要領」といいます。</p>
----	---

[教育メディアクリエーション学環]

課題	多種多様なボードゲーム、カードゲームを多くの人が楽しんでいます。その多くはプレイヤー同士のコミュニケーションを楽しむゲームですが、防災、観光や環境など社会課題をテーマにしたゲームも増えてきています。このようなゲームをシリアスゲームと呼びますが、日本語でプレイできるゲームはまだ多くはありません。あなた自身の学習経験を参照して、シリアスゲームとしてプレイすることで視点が広がり、学びを深めることができる新しい学習課題を一つ提案し、ゲームにすることのメリットとデメリットについて、700字以上800字以内で説明してください。なお、ゲームはアナログ、デジタルのいずれかとして良く、また組み合わせた形態として提案しても良いものとします。既存のゲームやゲーム要素を使用することはできますが、あなたの独創的な提案を明示してください。
----	--

併願制 一般選抜

- ・一般選抜 A日程(学部／特待生チャレンジ) ・一般選抜 A日程(短大／特待生チャレンジ)
- ・一般選抜 B日程(学部) ・一般選抜 B日程(短大)

一般選抜 A日程 (学部／特待生チャレンジ) で求める人材

一般選抜 A日程 (学部／特待生チャレンジ) では下記の (1) ～ (4) のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー (AP) を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 各学科・学環が求める学力 (知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度) を有する人。
- (3) 高等学校卒業段階の英語4技能の資質を有する人。
- (4) 特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

一般選抜 A日程 (短大／特待生チャレンジ) で求める人材

一般選抜 A日程 (短大／特待生チャレンジ) では下記の (1) ～ (3) のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー (AP) を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 初等教育学科が求める学力 (知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度) を有する人。
- (3) 特待生として他の学生をリードしようとする意欲のある人。

一般選抜 B日程 (学部) で求める人材

一般選抜 B日程 (学部) では下記の (1) ～ (3) のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー (AP) を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 各学科・学環が求める学力 (知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度) を有する人。
- (3) 高等学校卒業段階の英語4技能の資質を有する人。

一般選抜 B日程 (短大) で求める人材

一般選抜 B日程 (短大) では下記の (1) (2) に該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー (AP) を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 初等教育学科が求める学力 (知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度) を有する人。

出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2026年3月31日までに有する見込みの女子。
(6ページ参照)

※ 障害や疾病により受験に際して特別な配慮を必要とする場合や、就学する上において支援を必要とする場合は、12月5日(金)までに「一般選抜受験特別措置申請書」により申請してください。(詳しくは39ページを参照)

選抜方法

学力試験および調査書により選抜を行います。

日程

入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日(消印有効)	試験会場(43ページ参照)
A日程 学部／ 特待生チャレンジ	2026年 1月5日(月)～1月19日(月)	2026年 1月24日(土)	2026年 1月29日(木)	<div>一括2026年2月6日(金)</div> <div>二段階1次:2026年2月6日(金) 最終:2026年2月27日(金)</div>	・本学:大船キャンパス ・東京会場:東京国際フォーラム (収容人数70名) ・静岡会場:静岡学園なごみ高等学校 (旧:静岡学園早慶セミナー) (収容人数80名) ・新潟会場:コープシティ花園[GARESSO] (収容人数35名)
A日程 短大／ 特待生チャレンジ	2026年 1月5日(月)～1月19日(月)	2026年 1月24日(土)	2026年 1月29日(木)	<div>一括2026年2月6日(金)</div> <div>二段階1次:2026年2月6日(金) 最終:2026年2月27日(金)</div>	※1
B日程 学部	2026年 1月5日(月)～2月4日(水)	2026年 2月9日(月)	2026年 2月16日(月)	<div>一括2026年2月23日(月)</div> <div>二段階1次:2026年2月23日(月) 最終:2026年2月27日(金)</div>	本学(大船キャンパス)
B日程 短大	2026年 1月5日(月)～2月4日(水)	2026年 2月9日(月)	2026年 2月16日(月)	<div>一括2026年2月23日(月)</div> <div>二段階1次:2026年2月23日(月) 最終:2026年2月27日(金)</div>	

※1 一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)・一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)の試験会場については出願時に選択できますが、地区入試会場の場合、志願者数が収容人数の上限に達したときには、本学(大船キャンパス)での受験になります。

障害や疾病のある受験生への特別措置

一般選抜において、受験特別措置申請を行う時は、事前に下記の事項を了承の上、「一般選抜受験特別措置申請書(本学所定用紙)」により申請してください。申請された上は、下記の事項に同意されたものと見なして、検討・回答いたします。申請をお考えの方は、事前に入試・広報センターまでご連絡ください。(申請書は本学ホームページからダウンロードできます。)

一般選抜受験特別措置申請者

受験特別措置申請は、必ず本人が行ってください。やむを得ず本人が申請できない場合でも、必ず本人の同意を得てください。

一般選抜受験特別措置申請締切日

2025年12月5日(金)〔必着〕

※対象は一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)、一般選抜B日程(学部)、一般選抜B日程(短大)の一般選抜全日程。

※締切日までに申請がなかった場合、特別措置の対応ができない場合があります。

ただし、緊急な事由でやむを得ず申請が必要になった際は、[入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)]にご相談ください。

一般選抜受験特別措置申請に対する対応範囲

受験特別措置申請した希望の措置内容のすべてに対応できるとは限りません。この場合、代替措置等も含めて検討の上、回答いたします。その回答内容を確認の上、出願されるかどうかの判断をしてください。

試験教科・科目および試験時間〔A日程特待生チャレンジ・B日程共通〕

〔大学〕

- 試験当日は、**各教科の試験開始時間15分前までに**試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。「受験にあたっての諸注意」を行います。
- 全科目受験しなかった場合は失格となります。

学部・学科・学環		教科数	教科	試験科目	配点	試験時間		
						10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～14:30
家政学部	家政保健学科	2教科	必須	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)※20字～30字程度の記述問題を含む	100	国語	外国語
				外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100		
	管理栄養学科	2教科	選択	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)※20字～30字程度の記述問題を含む	100	国語	外国語
				外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100		
児童学部	児童学科	2教科	必須	理科	〔化学基礎〕〔生物基礎〕※2科目の中から1科目選択	100	国語	外国語
				国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)※20字～30字程度の記述問題を含む	100		
	子ども心理学科	2教科	必須	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100		
				外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100		
教育学部	教育学科	2教科	必須	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)※20字～30字程度の記述問題を含む	100	国語	外国語
				外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100		
教育メディア クリエーション学環	2教科	必須	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)※20字～30字程度の記述問題を含む	100	国語	外国語	
			外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ	100			

〔短期大学部〕

- 試験当日は、**試験開始時間15分前までに**試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。「受験にあたっての諸注意」を行います。

学部・学科	教科数	教科	試験科目	配点	試験時間
					10:00～11:00
初等教育学科	1教科	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)※20字～30字程度の記述問題を含む	100	国語

※一般選抜の「国語」の試験問題は、学部と短大の共通問題です。学部と短大を併願する場合、学部で受験された「国語」の成績を短大の合否判定に使用します。ただし管理栄養学科に出願する場合には、短大を併願することはできません。

特待生の選考について

「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」 「一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験者を対象として、試験の成績及び調査書の「総合的な探究の時間の内容・評価」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」「備考」を中心に「主体性等」を評価観点として加味した上で選考します。

特待生としての合格枠は、大学は50名、短期大学部は5名です。成績優秀者(試験の成績及び「調査書(主体性等の観点評価)」で選考)に対して1年次640,000円を給費。2年次以降(最長4年)は342,500円が給費されます。

(ただし、2年次以降、前年の年間の成績が基準(GPA3.0)を下回った場合は支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。)

※総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜(特待生チャレンジ)で特待生になることはできません。また、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続をする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

出願書類

- 志願票** WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。(プリンター出力したもの) 詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
写真 タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。(カラー・白黒どちらでも可)
写真の裏面に氏名・志望学科・学環を明記。「志願票」に貼付。(詳しくは55ページを参照)
- 調査書** 文部科学省所定様式(出身高等学校長発行の厳封したもの)

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。

- ①高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」または「調査書」も提出。
- ②外国における12年の課程を修了した者は、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書(本学所定用紙)」。

※複数日程を同時出願する場合や共通テスト利用も合わせて出願する場合は、どちらかの「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた1つの封筒にまとめて郵送してください。その場合、調査書は**1通提出**してください。
また、**年内入試の1次手続完了者、入学手続完了者が特待生チャレンジに出願する場合、調査書はあらたに1通提出**してください。
※学部と短大を併願する場合、志願票は1枚に集約されます。その際、調査書は1通で構いません。

入学検定料

30,000円

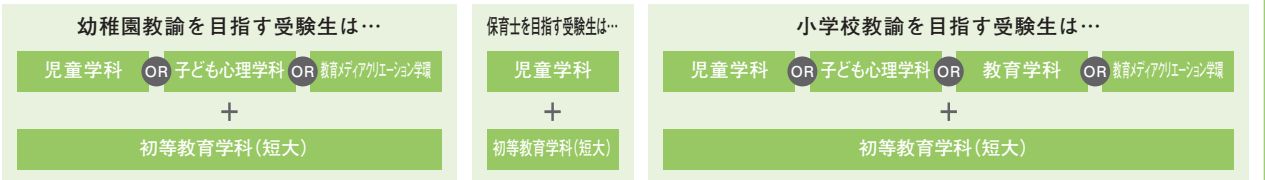
※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)ATM、Pay-easy(ペイジー)ネットバンキングのいずれかでの納入となります。
各納入方法については53・54ページを参照してください。
※複数日程を同時出願する場合は、「入学検定料免除制度」が適用されるため、**1回分の入学検定料のみ**納入手続を行ってください。
※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

▶一般選抜で学部と短大を学内併願する場合も1回の入学検定料で受験できます。

一般選抜で学部と短大を学内併願する場合は1回の入学検定料(30,000円)で受験できます。

※管理栄養学科に出願する場合には、短大を併願することはできません。
※一般選抜の「国語」の試験問題は、学部と短大の共通問題です。学部と短大を併願する場合、学部で受験された「国語」の成績を短大の合否判定に使用します。

【学内併願パターンの一例】



※短期大学部初等教育学科の在籍者が学部編入学、短期大学部専攻科へ進学する場合、学部編入学と短期大学部専攻科の入学金は免除されます。

一般選抜(学部)の第2志望について

- ①第1志望の学科で合格圏に入らなかった場合、志願票にあらかじめ第2志望の申請があれば、第2志望の学科であらためて合否判定をいたします。ただし、管理栄養学科を第2志望とすることはできません。また、管理栄養学科を第1志望とする場合は、第2志望の申請ができません。詳細は下表を参照してください。
- ②第2志望を申請しても入学検定料は30,000円です。

第1志望 学部・学科 第2志望 学部・学科			大 学					
			家政学部		児 童学部		教育学部	教育メディア クリエーション学環
			家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科	
大学	家政学部	家政保健学科		×	○	○	○	○
		管理栄養学科	×		×	×	×	×
	児童学部	児童学科	○	×		○	○	○
		子ども心理学科	○	×	○		○	○
	教育学部	教育学科	○	×	○	○		○
	教育メディアクリエーション学環		○	×	○	○	○	

不正行為

- ①カンニング(メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。
- ②他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ③配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ④解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
- ⑥試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

受験上の注意

- ①試験当日は、**各試験の試験開始時間15分前までに**試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始時刻後30分以内に**限り、受験を認めます。
なお、交通機関の遅延等やむを得ない場合は、試験時間を試験会場単位で繰り下げることがあります。
- ②試験会場内では受験票を必ず携帯し、受験中は机上に置いてください。
紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
- ③試験室入室後は、スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
また、スマートフォン・携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
- ④耳栓の使用はできません。
- ⑤計算機能・辞書機能付き腕時計や電卓等の持ち込みはできません。
- ⑥試験中は受験票と解答に必要な筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。
- ⑦試験時間が午後にわたる方(管理栄養学科志願者)は、昼食を持参してください。
試験終了まで試験会場外に出ることはできません。
- ⑧出願時に選択した科目の変更はできません。
- ⑨各試験科目の**試験時間は60分**です。途中退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。
ただし、**退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。**
- ⑩付添者の控室は設置いたしません。
- ⑪インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症(学校保健安全法施行規則で規定された感染症)を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
- ⑫試験場においては、監督者等の指示に従ってください。(監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります)
※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。
※試験当日の車での来場は、駐車場がありませんのでご注意ください。

合格発表

- ①合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した可否案内システムによって行います。
合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します(簡易書留・速達)。
第2志望を申請し、「不合格」となった場合、第1志望、第2志望とも不合格であることを示します。
一般選抜B日程の不合格者に対する文書での通知は行いません。
詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ②学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ③電話等での可否に関する問い合わせには応じません。

繰り上げ合格について

入学手続状況により、不合格者のなかから繰り上げ合格を発表することがあります。繰り上げ合格となった場合には、出願時に登録(入力)された電話番号もしくは携帯番号への電話連絡により入学の意思確認を行った上で、合格通知書を郵送します。

入学手続

- ①入学手続書類は、入学手続締切日(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日)までに郵送してください(当日消印有効)。
- ②入学手続時納入金(詳しくは59ページを参照)は、入学手続締切日(当日収納印有効)までに必ず納入してください(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入)。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は、認めません。
- ④前①、②の手続を完了(完納)した方には、入学手続締切日以降14日以内(二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内)に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

一般選抜で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで連絡してください。
返還手続は、次の要領で行ってください。

- ①受付期限
2026年3月31日(火)17:00まで
- ②返還手続書類
1)入学手続金返金願・入学辞退願(本学所定用紙)
2)入学しようとする大学の合格通知書の写し
- ③返還方法
返還手続書類を受理した後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

入学金等納付金スライド制度

鎌倉女子大学または鎌倉女子大学短期大学部の併願制入試において入学手続きをし、本学の他入試において他の学科に合格し入学手続きをする場合は納入済の入学金等納付金を振替えることが可能です。例えば、「学校推薦型選抜(短大／一般)」で合格し、短期大学部に入学金等納付金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」で児童学部児童学科に合格したなどの場合、納入した短期大学部の入学金等納付金を児童学部児童学科の納付金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科の入学を担保しながら第1志望学科へ安心して挑戦することができます。

※「総合型選抜(学部・専願制／探究)」・「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」の第2志望合格者も入学金等納付金のスライド制度を利用することが可能です。

制度を利用する場合には、入学手続期間内に入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)に連絡のうえ、所定の手続を行ってください。

一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)、一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ) の地区入試会場

試験日:2026年1月24日(土)

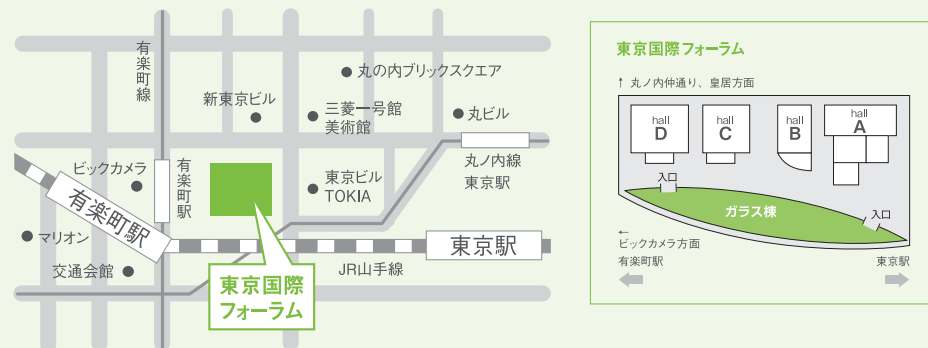
地区入試会場において志願者数が収容人数の上限に達したときには、本学(大船キャンパス)での受験になります。

※「一般選抜B日程」は、
本学会場のみで行います。

東京会場：東京国際フォーラム ガラス棟5F

収容人数:70名

■交通アクセス
●JR有楽町駅から徒歩1分
●所在地
千代田区丸の内3-5-1
TEL: 03-5221-9000



静岡会場：静岡学園なごみ高等学校 (旧:静岡学園早慶セミナー)

収容人数:80名

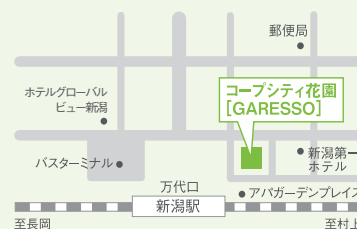
■交通アクセス
●JR静岡駅から徒歩5分
●所在地
静岡市駿河区八幡
1-1-1
TEL: 054-281-0191



新潟会場：コープシティ花園 [GARESSO]

収容人数:35名

■交通アクセス
●JR新潟駅万代口から
連絡通路と直結
●所在地
新潟市中央区花園
1-2-2
TEL: 025-248-7511



大学近隣の宿泊施設

宿泊を希望する方は、直接ホテルに申し込んでください。

ホテル名	最寄り駅・アクセス	所在地	電 話
ホテルメッツかまくら大船	JR大船駅 徒歩3分	鎌倉市大船1-2-1	0467-40-1192
相鉄フレッサイн鎌倉大船駅笠間口	JR大船駅 徒歩1分	鎌倉市大船1-26-5	0467-42-2031
相鉄フレッサイн鎌倉大船駅東口	JR大船駅 徒歩2分	鎌倉市大船1-22-3	0467-66-7203
相鉄フレッサイн横浜戸塚	JR戸塚駅 徒歩2分	横浜市戸塚区戸塚町16-8	045-860-2031
スーパーホテル戸塚駅東口	JR戸塚駅 徒歩2分	横浜市戸塚区吉田町3002番地3	045-864-9000
スマイルホテル湘南藤沢	JR藤沢駅 徒歩2分	藤沢市南藤沢19-12	0466-23-1116
アルモントイン湘南藤沢	JR藤沢駅 徒歩3分	藤沢市藤沢110-4	0466-55-2441
ホテルウィングインターナショナル湘南藤沢	JR藤沢駅 徒歩2分	藤沢市藤沢109-5	0466-55-1112
湘南鎌倉クリスタルホテル	JR藤沢駅 徒歩5分	藤沢市南藤沢14-1	0466-28-2111
ホテル法華クラブ湘南藤沢	JR藤沢駅 徒歩5分	藤沢市鵠沼石上1-6-1	0466-27-6101
東横イン湘南鎌倉藤沢駅北口	JR藤沢駅 徒歩4分	藤沢市藤沢515-1	0466-53-1045
鎌倉パークホテル	JR鎌倉駅 タクシー10分	鎌倉市坂ノ下33-6	0467-25-5121

併願制 一般選抜(共通テスト利用)前期 一般選抜(共通テスト利用)後期

一般選抜(共通テスト利用)前期・後期で求める人材

一般選抜(共通テスト利用)前期・後期では下記の(1)～(3)すべてに該当する人材を求めます。

- (1) 本学のアドミッションポリシー(AP)を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (2) 各学科が求める学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度)を有する人。
- (3) 高等学校卒業段階の英語4技能の資質を有する人。

出願資格

大学入試センターが示す出願資格を有し、当該年度の大学入学共通テストに出願し、
本学の学部・学科・学環指定の教科・科目を登録した女子。

選抜方法

2026(令和8)年度大学入学共通テストおよび調査書により選抜を行います。

日程

入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日(消印有効)
一般選抜 (共通テスト利用)前期	2026年 1月5日(月)～2月4日(水)	個別試験 実施せず	2026年 2月16日(月)	一括 2026年2月23日(月) 二段階 1次 :2026年2月23日(月) 最終:2026年2月27日(金)*
一般選抜 (共通テスト利用)後期	2026年 2月12日(木)～2月27日(金)		2026年 3月6日(金)	一括 2026年3月 19日(木)

※ 一般選抜(共通テスト利用)前期の入学手続時納入金の納入方式は、一括納入方式と二段階納入方式(1次締切日までに入学金、最終締切日までに残金を納入)の選択制。

入学検定料

5,000円

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)ATM、Pay-easy(ペイジー)ネットバンキングのいずれかでの納入となります。

各納入方法については53・54ページを参照してください。

※一般選抜(共通テスト利用)には、「入学検定料免除制度」は適用されません。

※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

試験教科・科目[前期・後期共通]

学部・学科・学環		教科数	教科	新教育課程による出題科目
家政学部	家政保健学科	3教科 3科目選択 ※4教科以上受験した場合は、高得点の3教科・科目を合否判定に使用	国語	『国語』(近代以降の文章) ※『国語』(近代以降の文章)は110点満点を100点満点に換算します。
			外国語	『英語』(リーディングおよびリスニング) ※リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。
児童学部	児童学科		地理歴史 または 公民	『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共,倫理』『公共,政治・経済』
	子ども心理学科			
教育学部	教育学科		数学	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ,数学B,数学C』
教育メディアクリエーション学環			理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』
			情報	『情報Ⅰ』
家政学部	管理栄養学科	2教科必須	国語	『国語』(近代以降の文章) ※『国語』(近代以降の文章)は110点満点を100点満点に換算します。
			外国語	『英語』(リーディングおよびリスニング) ※リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。
		1科目選択 ※2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用	数学 または 理科	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ,数学B,数学C』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 (※『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、 <u>化学基礎と生物基礎の出題範囲を選択回答すること</u>) 『化学』『生物』のいずれか1科目
短期大学部	初等教育学科	1教科 1科目選択 ※2教科以上受験した場合は、高得点の1教科・科目を合否判定に使用	国語	『国語』(近代以降の文章) ※『国語』(近代以降の文章)は110点満点を100点満点に換算します。
			外国語	『英語』(リーディングおよびリスニング) ※リーディング(100点)とリスニング(100点)の200点満点を100点満点に換算します。
			地理歴史 または 公民	『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 『地理総合／歴史総合／公共』 『公共,倫理』『公共,政治・経済』
			数学	『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ,数学B,数学C』
			理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』
			情報	『情報Ⅰ』

出願書類

1. 志 願 票

WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。
(プリンター出力したもの) 詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
※「令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット(私立大学用)」の貼付が必要となります。
※過年度の成績は利用できません。

写真 写真

タテ4cm×ヨコ3cm、上半身・正面・無帽・背景無地のもので3か月以内に撮影したもの。(カラー・白黒どちらでも可)
写真の裏面に氏名・志望学科・学環を明記。「志願票」に貼付。(詳しくは55ページを参照)
2. 調 査 書

文部科学省所定様式(出身高等学校長発行の厳封したもの)

次のいずれかに該当する場合は、それぞれ次の書類を提出してください。

- ① 高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定合格者は、「合格証明書」または「合格成績証明書」。
免除科目のある場合は、その科目の「成績証明書」また「調査書」も提出。
- ② 外国における12年の課程を修了した者は、「修了証明書」、「成績証明書」および「経歴書(本学所定用紙)」。

※一般選抜も合わせて出願する場合は、どちらかの「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた1つの封筒にまとめて郵送してください。その場合、調査書は1通提出してください。

※大学入学共通テストにおいて、病気・負傷や障害等のために「受験上の配慮事項審査結果通知書」をもって受験され、就学の際に配慮等を希望する場合は、志願票と一緒に結果通知書の写しを提出してください。

共通テスト併願割引制度

「一般選抜(共通テスト利用)前期」・「一般選抜(共通テスト利用)後期」において、学部と短期大学部を併願する場合も含め、1回の入学検定料(5,000円)で学科数の上限なく複数出願できます。大学入学共通テストの受験科目によっては全学科併願も可能です。

【併願パターンの一例】

小学校教諭を目指す受験生は…

児童学科		子ども心理学科		教育学科	教育メディアクリエーション学環		初等教育学科(短大)	
5,000円	+	0円	+	0円	+	0円	+	0円
＝ 合計5,000円								
5学科・学環を1回分の入学検定料(5,000円)で出願！								

養護教諭を目指す受験生は…

家政保健学科		子ども心理学科
5,000円	+	0円
＝ 合計5,000円		
2学科を1回分の入学検定料(5,000円)で出願!		

合格発表

- ① 合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した合否案内システムによって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します(簡易書留・速達)。不合格者に対する文書での通知は行いません。
詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ② 学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ③ 電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

繰り上げ合格について

入学手続状況により、不合格者のなかから繰り上げ合格を発表することがあります。繰り上げ合格となった場合には、出願時に登録(入力)された電話番号もしくは携帯番号への電話連絡により入学の意思確認を行った上で、合格通知書を郵送します。

入学手続

- ① 入学手続書類は、入学手続締切日(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日)までに郵送してください(当日消印有効)。
- ② 入学手続時納入金(詳しくは59ページを参照)は、入学手続締切日(当日収納印有効)までに必ず納入してください(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入)。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③ 合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は、認めません。
- ④ 前①、②の手続を完了(完納)した方には、入学手続締切日以降14日以内(二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内)に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

一般選抜(共通テスト利用)で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで連絡してください。返還手続は、次の要領で行ってください。

- ① 受付期限
2026年3月31日(火) 17:00まで
- ② 返還手続書類
1) 入学手続金返金願・入学辞退願(本学所定用紙)
2) 入学しようとする大学の合格通知書の写し
- ③ 返還方法
返還手続書類を受理した後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

入学金等納付金スライド制度

鎌倉女子大学または鎌倉女子大学短期大学部の併願制入試において入学手続きをし、本学の他入試において他の学科に合格し入学手続きをする場合は納入済の入学金等納付金を振替えることが可能です。例えば、「学校推薦型選抜（短大／一般）」で合格し、短期大学部に入学金等納付金を納入し入学手続きを完了させても、その後受験した「一般選抜（共通テスト利用）前期」で児童学部児童学科に合格したなどの場合、納入した短期大学部の入学金等納付金を児童学部児童学科の納付金としてスライドすることができる制度です。この制度により、第2志望学科の入学を担保しながら第1志望学科へ安心して挑戦することができます。

※「総合型選抜(学部・専願制／探究)」・「学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)」の第2志望合格者も入学金等納付金のスライド制度を利用することが可能です。制度を利用する場合には、入学手続期間内に入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）に連絡のうえ、所定の手続を行ってください。

併願制 社会人特別選抜

社会人特別選抜で求める人材

社会人特別選抜では下記の(1)～(4)のすべてに該当する人材を求めます。

- (1) 社会経験（専業主婦を含む）を有し、勉学に対しての目的意識が明確な人。
- (2) 本学のアドミッションポリシー（AP）を理解し、入学後、積極的に学修しようとする人。
- (3) 社会経験等により、他の学生に好ましい影響を与えることが期待できる人。
- (4) 各学科の求める基礎的な事項を修得している人。

出願資格

文部科学省が示す大学入学資格のいずれかを有する女子および2026年3月31日までに有する見込みの女子で2026年4月1日現在、満23歳以上かつ社会経験（専業主婦を含む）を有する者。（P.6参照）

募集人員

家政学部・児童学部・教育学部、教育メディアクリエーション学環、短期大学部とも各学科 若干名

選抜方法

書類審査、小論文および面接により選抜を行います。

※面接では、志望する分野についての基礎的事項に関する問を含めます。

※小論文の試験時間は60分です。

日程・試験会場

出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	入学手続締切日(消印有効)	試験会場
2025年11月17日(月)～12月2日(火)	〈短期大学部〉 2025年12月6日(土) 〈学部〉 2025年12月7日(日)	2025年12月11日(木)	<div>一括</div> 2026年 1月5日(月) <div>二段階</div> 1次：2026年 1月5日(月) 最終：2026年 2月27日(金)	本学(大船キャンパス)

※集合時間は、受験票の記載により指示されます。

障害や疾病のある受験生への特別措置

受験において特別な措置が必要な場合や就学する上において支援が必要な場合は、出願書類提出前のできるだけ早い時期に、必ず[入試・広報センター（TEL：0467-44-2117）]に申し出てください。

出願書類

1. 志 願 票
(プリンター出力したもの) WEB出願サイトでの出願が完了したら、「封筒貼付用宛名シート」とともにプリンター出力してください。
写真 詳細は51ページ「WEB出願の利用について」を参照してください。
写真の裏面に氏名・志望学科・学環を明記。「志願票」に貼付。（詳しくは55ページを参照）
2. 調 査 書 文部科学省所定様式（出身高等学校長発行の厳封したもの）
調査書が入手できない場合は、出身高等学校の「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。
3. 入学希望理由書
(社会人特別選抜用) 本学所定用紙（本学ホームページからダウンロードできます）

入学検定料

30,000円

※コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)ATM、Pay-easy(ペイジー)ネットバンキングのいずれかでの納入となります。

各納入方法については53・54ページを参照してください。

※入学検定料の他に、検定料納入手数料が必要となります。

不正行為

- ①カンニング(メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ②他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ③配付された問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ④解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑤「はじめてください。」の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。
- ⑥試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑧「書くのをやめてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

受験上の注意

- ①集合時間は、受験票の記載により指示されますので確認をしてください。(指示された時間の変更はできません)
- ②試験室への入室は、集合時間の20分前からです。
- ③試験当日は、集合時間までに試験室に入室し、受験番号の席に着いてください。
- ④試験会場内では受験票を常に携帯し、小論文の時間中は机の上に置いてください。
紛失もしくは忘れた方は、試験開始前に係に申し出て再交付を受けてください。
- ⑤スマートフォン・携帯電話等の電源は必ず切り、アラームの設定も解除してください。
机上には受験票と筆記用具しか置けませんので、置き型の時計は使用できません。
また、スマートフォン・携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
- ⑥小論文の時間中は受験票と筆記用具以外のものは、かばん等に入れて座席の下に置いてください。小論文試験は60分です。
試験途中の退室は認めません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、**退室が認められた場合であっても試験時間の延長は認められません。**
- ⑦インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症(学校保健安全法施行規則で規定された感染症)を罹患し治癒していない方は受験できません。入学検定料の返還を求める際は、所定の返還申請を行ってください。
- ⑧試験場においては、監督者等の指示に従ってください。(監督者等の指示に従わない場合は不正行為となることがあります。)

※試験日前日の下見は、校舎の位置を確認するだけとし、試験室内に入ることはできませんので留意してください。

※試験当日の車での来校は、駐車場がありませんのでご遠慮ください。

合格発表

- ①合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した合否案内システムによって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します(簡易書留・速達)。
詳しくは58ページ「合格発表について」を参照してください。
- ②学内掲示・レタックス等での発表は行いません。
- ③電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

入学手続

- ①入学手続書類は、入学手続締切日(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日)までに郵送してください(当日消印有効)。
- ②入学手続時納入金(詳しくは59ページを参照)は、入学手続締切日(当日収納印有効)までに必ず納入してください(二段階納入方式の場合は、1次手続締切日までに入学手続時納入金のうち入学金を納入し、二段階最終締切日までに入学手続時納入金残金を納入)。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されませんので十分注意してください。
- ③合格通知書の未着を理由とした入学手続期間の延長は、認めません。
- ④前①、②の手続を完了した方には、入学手続締切日以降14日以内(二段階納入方式の場合は、二段階最終締切日より14日以内)に「入学許可書」を送付します。

入学辞退に伴う学費の返還について

社会人特別選抜で入学手続を完了した方が、本学への入学を辞退する場合は、入学金を除く入学手続時納入金を返還しますので、**入学辞退の意志が固まった時点ですみやかに**入試・広報センター(TEL:0467-44-2117)まで連絡してください。

返還手続は、次の要領で行ってください。

- ①受付期限
2026年3月31日(火)17:00まで
- ②返還手続書類
 - 1)入学手続金返金願・入学辞退願(本学所定用紙)
 - 2)入学しようとする大学の合格通知書の写し
- ③返還方法
入学辞退届受領後、おおむね20日以内に入学手続時納入金のうち入学金を除く金額を指定の口座に振り込みます。

[WEB出願の利用について]

WEB出願の利用について

- ① 本学の入試は、インターネットを利用した「WEB出願」となります。利用につきましては、以下の各項目を確認してください。

インターネット環境をお持ちでない方はご相談ください。 鎌倉女子大学 入試・広報センター TEL:0467-44-2117

- ② 出願書類受付後、順次出願時に登録したメールアドレスに「受験票ダウンロードメール」が届きます。メールが届きましたら、各自で受験票を印刷してください。
- ③ 入学検定料の振込を済ませても出願書類一式が提出されない場合は、受験できません。
- ④ 出願後の入試区分、志望学科の変更はできません。

WEB出願登録期限・検定料支払い期限・出願書類提出期限

WEB出願サイトで出願登録をただけでは、正式な出願となりません。

出願サイトで出願登録後、入学検定料の納入を完了させ、出願書類を下記提出期限日までに提出することで出願受理となります。

出願書類等に不足や不備が認められた場合、正式な出願が認められないことがありますので、余裕をもって出願してください。

入試区分	WEB 出願登録期限日時	検定料支払い期限日時*	出願書類提出期限日
総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)	9 月 8 日 (月) 17:00まで	9 月 8 日 (月) 17:00まで	【郵送】9月8日(月)(消印有効)
総合型選抜(学部・専願制／探究)	9 月 11 日 (木) 17:00まで	9 月 11 日 (木) 17:00まで	【郵送】9月11日(木)(消印有効) 調査書提出期限日 【郵送】10月3日(金)(消印有効)
総合型選抜(学部・併願制／基礎力)	10月10日(金)17:00まで	10月10日(金)17:00まで	【郵送】10月10日(金)(消印有効)
総合型選抜(短大)Ⅰ期	10月10日(金)17:00まで	10月10日(金)17:00まで	【郵送】10月10日(金)(消印有効)
総合型選抜(短大)Ⅱ期	12月2日(火)17:00まで	12月2日(火)17:00まで	【郵送】12月2日(火)(消印有効)
学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)	11月7日(金)17:00まで	11月7日(金)17:00まで	【郵送】11月7日(金)(消印有効)
学校推薦型選抜(短大／一般)	11月7日(金)17:00まで	11月7日(金)17:00まで	【郵送】11月7日(金)(消印有効)
社会人特別選抜	12月2日(火)17:00まで	12月2日(火)17:00まで	【郵送】12月2日(火)(消印有効)
一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)	1 月 19 日 (月) 17:00まで	1 月 19 日 (月) 17:00まで	【郵送】1月19日(月)(消印有効)
一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)	1 月 19 日 (月) 17:00まで	1 月 19 日 (月) 17:00まで	【郵送】1月19日(月)(消印有効)
一般選抜B日程(学部)	2 月 4 日 (水) 17:00まで	2 月 4 日 (水) 17:00まで	【郵送】2月4日(水)(消印有効)
一般選抜B日程(短大)	2 月 4 日 (水) 17:00まで	2 月 4 日 (水) 17:00まで	【郵送】2月4日(水)(消印有効)
一般選抜(共通テスト利用)前期	2 月 4 日 (水) 17:00まで	2 月 4 日 (水) 17:00まで	【郵送】2月4日(水)(消印有効)
一般選抜(共通テスト利用)後期	2 月 27 日 (金) 17:00まで	2 月 27 日 (金) 17:00まで	【郵送】2月27日(金)(消印有効)

※コンビニエンスストア、Pay-easy(ペイジー)ATMでの支払いの場合、検定料の支払い期限は出願登録翌日の23:59までとなります。また、出願登録期限日(最終日)の振込最終時間は17:00までとなりますので注意してください。

WEB出願前の準備

①推奨ブラウザとバージョン

PCブラウザ	■Windows: Microsoft Edge(最新バージョン) Google Chrome(最新バージョン)／Firefox(最新バージョン) ■MacOS: Safari(最新バージョン) ※ブラウザの設定について どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。 ・JavaScriptを有効にする。 ・Cookieを有効にする。 ※セキュリティソフトをインストールしている場合、WEB出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。 セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。
スマートフォン・タブレット	■Android:13.0以上(Android Chrome最新バージョン) ■iOS:16.0以上(Safari最新バージョン)
PDF推奨環境	アドビシステムズ社のAdobe Reader(無償)が必要です。 既にAdobe Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

- ② プリンター: A4用紙がプリントできる機種を用意してください。
- ③ 電子メールアドレス: ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール(GmailやYahoo!メールなど)や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン(@kamakura-u.ac.jp、@postanet.jp)を受信指定してください。出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。
- ④ 調査書: 56ページを参照してください。
- ⑤ 写真: 55ページを参照してください。
- ⑥ 封筒: 市販の角2封筒(A4サイズの書類が入る封筒)
- ⑦ 入学希望理由書[総合型選抜(学部・専願制／探究)、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)・Ⅰ期・Ⅱ期・学校推薦型選抜・社会人特別選抜]
- ⑧ 推薦書[学校推薦型選抜のみ]
- ⑨ 令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット[一般選抜(共通テスト利用)のみ]: 55ページを参照してください。

WEB出願の手順

STEP 1

アカウントを作成する

鎌倉女子大学ホームページ内の「WEB出願」のバナーをクリックしてWEB出願サイト「Post@net」にアクセスする。

URL <https://www.kamakura-u.ac.jp/prospective/webentry>



〔アカウント作成〕2026年度入試に初めて出願する方は、下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。これまで2026年度入試に出願したことがある方はSTEP2の「2回目以降の出願登録について」を参照してください。

- ① Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ② 利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリック。
- ③ 入力したメールアドレス宛に、仮登録メールが届きます。
- ④ 仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑤ ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

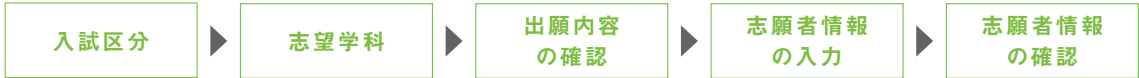
〔ログイン〕下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。

- ① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ② 「学校一覧」から「鎌倉女子大学」を検索してください。

STEP 2

出願登録

「出願登録」ボタンをクリックして下記手順により出願登録を行ってください。



※出願した内容を十分確認してください。

〔2回目以降の出願登録について〕

これまで2026年度入試に出願したことがある方は、「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「追加出願」ボタンをクリックして出願してください。入試区分の選択画面にある「入学検定料免除制度を利用する」のチェックボックスにチェックを入れて出願することで入学検定料が免除されます。総合型選抜、学校推薦型選抜(指定校含む)を受験し入学手続をされた方で、一般選抜A日程(特待生チャレンジ)の出願を行う場合も入学検定料は免除されます。

- 前回入試の受験番号の入力が必要です
- 初めて出願する場合はSTEP1のアカウント作成から行ってください

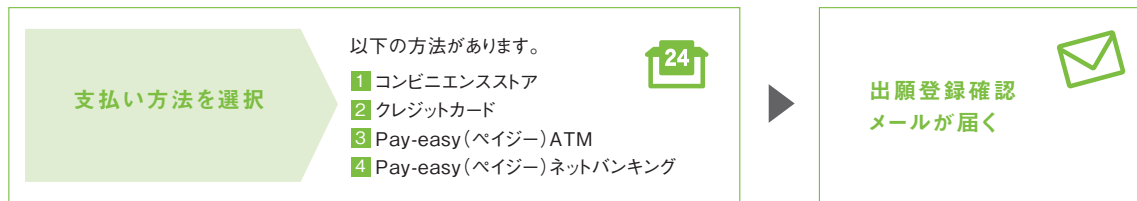
〔入学検定料免除制度について〕

最初に出願した試験	入学検定料免除となる試験				
総合型選抜 (学部・専願制／探究) (短大／特待生チャレンジ)	総合型選抜 (学部・併願制／基礎力) (短大)Ⅰ期	学校推薦型選抜 (学部・専願制／一般)、 (短大／一般)	総合型選抜 (短大) Ⅱ期	一般選抜 A日程(学部／特待生チャレンジ)、 A日程(短大／特待生チャレンジ)	一般選抜 B日程(学部)、 B日程(短大)
総合型選抜 (学部・併願制／基礎力) (短大)Ⅰ期	→ 学校推薦型選抜 (学部・専願制／一般)、 (短大／一般)		総合型選抜 (短大) Ⅱ期	一般選抜 A日程(学部／特待生チャレンジ)、 A日程(短大／特待生チャレンジ)	一般選抜 B日程(学部)、 B日程(短大)
学校推薦型選抜 (学部・専願制／一般)、 (短大／一般)	→ 総合型選抜 (短大) Ⅱ期			一般選抜 A日程(学部／特待生チャレンジ)、 A日程(短大／特待生チャレンジ)	一般選抜 B日程(学部)、 B日程(短大)
一般選抜 A日程(学部／特待生チャレンジ)、 A日程(短大／特待生チャレンジ)	→ 一般選抜 B日程(学部)、 B日程(短大)				

志望学科を変更した場合でも1回分の入学検定料(30,000円)で受験可能!

出願登録完了、入学検定料支払いの手続きへ

出願登録完了後入学検定料の支払い方法を選択してください。



入学検定料	総合型選抜 学校推薦型選抜 一般選抜 社会人特別選抜	30,000円	一般選抜 (共通テスト利用)	5,000円
-------	-------------------------------------	---------	-------------------	--------

- すべての支払い方法に対して入学検定料のほかに、**払込手数料が別途必要**です。
- 出願登録確認メールが届かない場合はPost@netへログインし、「出願内容一覧」画面から出願登録されているかを確認してください。
- 出願した内容およびお支払い方法の画面を印刷しておくことをおすすめします。印刷されない場合は出願登録番号(11桁)を必ずメモしておいてください。
※スマートフォン・タブレットで出願登録をした方は、スクリーンショット等で登録画面を保存しておくことをおすすめします。
- コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）ATMをご利用の場合は、お支払方法選択後、入学検定料の支払いに必要な番号が表示されます。必ず番号をメモしてください。検定料の支払い期限は**出願登録翌日の23:59まで**となります。**出願登録期限日（最終日）の支払い最終時間は17:00まで**となりますので注意してください。

支払い方法を選択



クレジットカードでの支払い

Webで手続き完了

出願情報の入力時に、選択し支払いができます。



Pay-easy (ペイジー) ネットバンキングでの支払い






Webで手続き完了

支払い可能な金融機関一覧より選択し、支払い手順をご確認の上入学検定料をお支払いください。

※ご利用にはネットバンキングの利用契約が必要です。

コンビニエンスストア・Pay-easy (ペイジー) ATMでの支払い

支払い期限は出願登録翌日の23:59までとなります。(出願登録期限日(最終日)の支払い最終時間は17:00までとなります。)

コンビニエンスストア				ATM
ローソン／ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブンイレブン	Pay-easy 利用ATM
<p>Web画面に表示された「お客様番号」「確認番号」</p> <p>Loppi (ロッピー)</p>  <p>「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す</p> <p>「お客様番号」を入力</p> <p>「確認番号」を入力</p> <p>↓</p> <p>「申込券」発券</p> <p>発券から30分以内にレジへ</p>	<p>Web画面に表示された「オンライン決済番号」</p> <p>↓</p> <p>レジで「インターネット支払い」とお知らせください。 ※お客様側レジ操作画面に入力案内が出ますので、以下操作を行ってください。</p> <p>「オンライン決済番号」をハイツを除いて入力し「登録」をタッチ</p> <p>支払内容の確認画面が表示されるので、「OK」ボタンを押す</p> <p>↓</p> <p>代金お支払い</p>	<p>Web画面に表示された「バーコード」 ※スマートフォン、タブレット限定</p>  <p>↓</p>  <p>表示されているバーコードをレジにいるスタッフに提示してください。 ※提示する際は、画面の明るさを最大にしてください。 ※バーコードの有効期限は表示後から10分間になります。</p> <p>マルチコピー機</p>  <p>「代金支払い/チャージ」ボタンを押す</p> <p>「番号入力」ボタンを押す</p> <p>「お客様番号」を入力</p> <p>「確認番号」を入力</p> <p>注意事項を確認し、「上記の内容を確認しました」ボタンを押す</p> <p>支払内容を確認し、「確認」ボタンを押す</p> <p>「申込券」発券</p> <p>発券から30分以内にレジへ</p>	<p>「払込票」を印刷またはWeb画面に表示された「払込票番号」</p> <p>↓</p> <p>印刷した「払込票」を渡すまたはレジで番号をお知らせください。</p> <p>デイリーヤマザキ／ヤマザキデイリーストアー</p> <p>Web画面に表示された「オンライン決済番号」</p> <p>↓</p> <p>レジで番号をお知らせください。</p>	<p>Pay-easy</p>  <p>ペイジー対応の銀行ATMを利用</p> <p>↓</p> <p>料金払込（ペイジー）を選択（銀行ATMによってメニュー名称が異なります。上記はゆうちょ銀行の例。）</p> <p>↓</p> <p>収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力</p> <p>↓</p> <p>支払い方法選択（現金またはキャッシュカード）</p> <p>↓</p> <p>支払い</p>

※上記操作手順は一部省略されています。実際の画面の案内に従って操作してください。

STEP 4

必要書類(「志願票」「封筒貼付用宛名シート」)をプリンターで出力

入学検定料のお支払い後に、登録されたメールアドレスに「WEB出願支払完了」メールが送信されますので、メール内に記載の URL にアクセスして「志願票」と「封筒貼付用宛名シート」を印刷してください。

- ・学校推薦型選抜(一般)および一般選抜で学部と短大を学内併願する場合、「志願票」は1枚に集約されます。
- ・入学検定料免除制度を利用して複数日程を同時出願する場合、「志願票」はそれぞれ出力されます。写真もそれぞれに貼付してください。

- メール内のURLよりPost@netへログインし、「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「出願内容を確認」を選択し「志願票」、「封筒貼付用宛名シート」のダウンロードボタンをクリックして印刷
- ページの拡大、縮小はなし。A4サイズで印刷

写真貼付
上半身、正面、無帽、背景無地、タテ4cmヨコ3cm。出願前3か月以内に撮影したものを使用。(カラー・白黒どちらでも可)裏面に氏名・志望学科・学環を記入のうえ、しっかりと糊付けしてください。

志願票

封筒貼付用宛名シート

一般選抜(共通テスト利用)の出願の際は「令和8年度大学入学共通テスト成績請求チケット(私立大学用)」も貼付すること。

一般選抜(共通テスト利用)のみ

STEP 5

出願書類の提出

入試種別ごとに必要書類が異なりますのでご注意ください。

	志願票	封筒貼付用宛名シート	調査書	入学希望理由書	推薦書	大学入学共通テスト成績請求チケット
総合型選抜(学部・専願制／探究)	○	○	○	○		
総合型選抜(学部・併願制／基礎力)	○	○	○			
総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)	○	○	○	○		
総合型選抜(短大)Ⅰ期	○	○	○	○		
総合型選抜(短大)Ⅱ期	○	○	○	○		
学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)	○	○	○	○	○	
学校推薦型選抜(短大／一般)	○	○	○	○	○	
一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)	○	○	○			
一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)	○	○	○			
一般選抜B日程(学部)	○	○	○			
一般選抜B日程(短大)	○	○	○			
一般選抜(共通テスト利用)前期	○	○	○			○
一般選抜(共通テスト利用)後期	○	○	○			○
社会人特別選抜	○	○	○	○ ※本学ホームページから専用書式をダウンロード		

総合型選抜(学部・専願制／探究)・総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)・(短大)Ⅰ期・Ⅱ期・学校推薦型選抜・社会人特別選抜に出願される方

出願期間に印刷した「志願票」に顔写真を貼り付け、「入学希望理由書」と「調査書」を同封して郵便局窓口から郵送してください(学校推薦型選抜は「推薦書」も同封してください)。

※調査書は文部科学省所定様式。(出身高等学校長発行の厳封したもの)最終学年1学期まで(2期制の場合は前期まで)の「学習成績の状況」が記載されたもの。(総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)においては出願期間内に提出することが可能な最新のもの)

※鳥っ子応援奨学金(予約型)(61ページ参照)を申請する場合は、申請書類一式を同封してください。申請書類は本学公式ホームページからダウンロードすることができます。

【出願期間】

【調査書提出期間】

総合型選抜(学部・専願制／探究)では出願期間内に間に合わない場合のみ調査書提出期間内に「調査書」を郵便局窓口から郵送してください。

※封筒貼付用宛名シートは、入学検定料お支払い後に届いたURLからPost@netへログインし、「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「出願内容を確認」を選択し「封筒貼付用宛名シート」のダウンロードボタンをクリックして再度印刷することができます。

総合型選抜(学部・併願制／基礎力)・一般選抜・一般選抜(共通テスト利用)に出願される方

出願期間に印刷した「志願票」に顔写真[一般選抜(共通テスト利用)の出願の際は「大学入学共通テスト成績請求チケット」も]を貼り付け、「調査書」を同封して郵便局窓口から郵送してください。一般選抜を複数日程同時出願する場合や、一般選抜と共通テスト利用を合わせて出願する場合は、どちらかの「封筒貼付用宛名シート」を貼り付けた1つの封筒にまとめて郵送してください。その場合、「調査書」は1通同封してください。学部と短大を併願する場合も「調査書」は1通で構いません。年内入試の1次手続完了者、入学手続完了者が特待生チャレンジに出願する場合、「調査書」はあらたに1通提出してください。

※調査書は文部科学省所定様式。(出身高等学校長発行の厳封したもの)

※鳥っ子応援奨学金(予約型)(61ページ参照)を申請する場合は、申請書類一式を同封してください。申請書類は本学公式ホームページからダウンロードすることができます。

【市販の角2封筒】

出願完了 ※出願書類提出期限日消印有効

登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を期間内に提出することで出願が完了します。

「封筒貼付用宛名シート」の出力ができない場合は、右記の宛先にお送りください。

〒247-8512
神奈川県鎌倉市大船6-1-3
鎌倉女子大学 入試・広報センター 行
入試出願書類在中

出願登録番号(11桁)、郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を上記の送付先に簡易書留・速達で郵送してください。

STEP 6

受験票の印刷

出願書類受付後、順次出願時に登録したメールアドレスに「受験票ダウンロードメール」が届きます。メールが届きましたら下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。

- ①Post@netへログインし「出願内容一覧」より鎌倉女子大学の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ③試験当日に必ず受験票を持参してください。

※試験日の前日までに、「受験票ダウンロードメール」が届かない場合は入試・広報センター(TEL0467-44-2117)までご連絡ください。試験当日は印刷した受験票を忘れずに持参してください。

[WEB出願Q&A]

Q 自宅にパソコンやプリンターがない場合は出願できませんか？

A できます。自宅以外(学校等)のパソコンも利用可能です。プリンターがない場合は、一部のコンビニエンスストアにて、メディアリーダーを備えたコピー機があります。お持ちのメディアに印刷が必要なPDFファイルを入れて、コンビニエンスストア店頭へお持ちください。
※やむを得ない事情がある場合は、入試・広報センター(TEL: 0467-44-2117)に直接お問い合わせください。

Q メールアドレスがない場合はどうしたらいいですか？

A メールアドレスは、携帯電話やフリーメール(Gmail、Yahoo!メールなど)でも構いません。ご登録いただいたアドレスには、出願登録完了、入金完了の確認のご案内が送信されますので、必ず登録してください。携帯電話のアドレスの場合はドメイン(@kamakura-u.ac.jp、@postanet.jp)を受信設定してください。

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップがブロックされ、ポップアップ画面が表示されない場合があります。WEB出願サイトPost@netのポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 氏名や住所の漢字が登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名(日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名)や住所などの個人情報を入力する際に、異体字等の漢字が登録エラーになる場合は、代替の漢字(なければカナ)を入力してください。なお、氏名に限り対応できる範囲で正しい漢字で登録することは可能です。ただし、原則として本学のコンピューターで使用できる漢字とします。

Q 登録した個人情報は安全に保護されますか？

A 数多くの大学で採用されているWEB出願システムを採用しています。個人情報を保護するセキュリティ面でも実績がありますので、ご安心ください。

Q 出願登録後に入力内容の誤りに気づいた場合変更できますか？

A 入学検定料の支払い前であれば手続きを中止し、Post@netへログインした後から再度出願手続きをしてください。なお、入学検定料支払い後、出願サイトからの変更はできませんので入試・広報センター(TEL: 0467-44-2117)までご連絡ください。出願登録後の入試区分、志望学科の変更はできません。

Q 出願登録した後で確認できますか？

A 出願登録後、Post@netへログインし「出願内容一覧」から自分が登録した内容を確認できます。

[合格発表について]

- ① 合格発表は文書の郵送及びインターネットを利用した合否案内システムによって行います。合格者には合格発表日に、合格通知書およびWEB入学手続ガイドを発送します(簡易書留・速達)。合否案内システムの利用期間、利用手順については以下の通りです。よく読んで間違いのないように利用してください。
- ② 合格通知の未着を理由とした入学手続期間の延長は認めませんので十分注意してください。
- ③ 学内掲示・レタックス等での発表は行いません。また、電話等での合否に関する問い合わせには応じません。

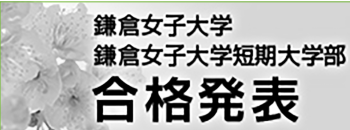
合否案内システム利用期間

区 分	合否案内システム利用期間
総合型選抜(学部・専願制／探究)	11月1日(土)8:30～11月2日(日)17:00
総合型選抜(学部・併願制／基礎力)	11月1日(土)8:30～11月2日(日)17:00
総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)	11月1日(土)8:30～11月2日(日)17:00
総合型選抜(短大)Ⅰ期	11月1日(土)8:30～11月2日(日)17:00
総合型選抜(短大)Ⅱ期	12月11日(木)8:30～12月12日(金)17:00
学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)	12月1日(月)8:30～12月2日(火)17:00
学校推薦型選抜(短大／一般)	12月1日(月)8:30～12月2日(火)17:00
社会人特別選抜	12月11日(木)8:30～12月12日(金)17:00
一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)	1月29日(木)8:30～1月30日(金)17:00
一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)	1月29日(木)8:30～1月30日(金)17:00
一般選抜B日程(学部)	2月16日(月)8:30～2月17日(火)17:00
一般選抜B日程(短大)	2月16日(月)8:30～2月17日(火)17:00
一般選抜(共通テスト利用)前期	2月16日(月)8:30～2月17日(火)17:00
一般選抜(共通テスト利用)後期	3月6日(金)8:30～3月7日(土)17:00

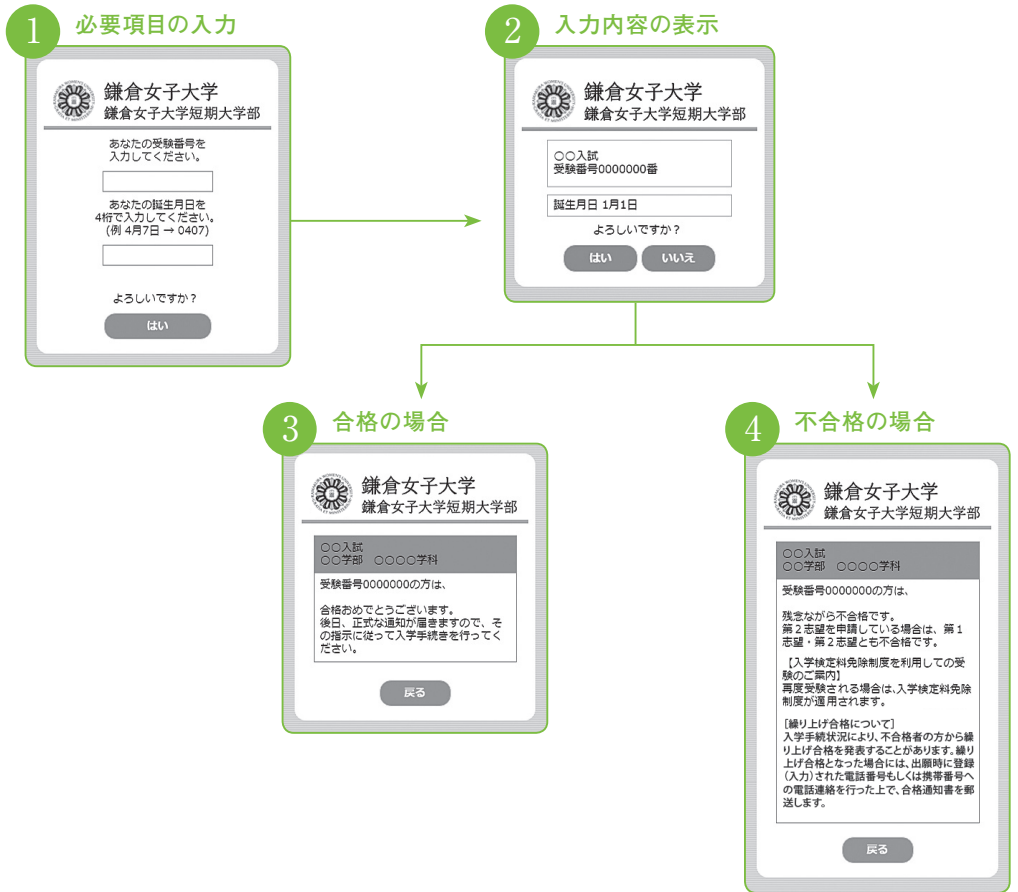
WEB(パソコン・スマートフォン・携帯電話)による合否案内システムの手順

URL <https://www.kamakura-u.ac.jp/prospective/gouhi>

鎌倉女子大学ホームページ内の「合格発表」のバナーをクリックして合否結果を確認してください。



パソコン・スマートフォン・携帯電話による照会方法 ※実際の画面と見た目が異なる場合があります。



[学費・その他の納入金]

学費・その他の納入金一覧2026年度学納金(予定)

学部・学科 区分				大 学						短期大学部	
				家政学部		児童学部		教育学部	教育メディア クリエーション 学環		
				家政保健学科	管理栄養学科	児童学科	子ども心理学科	教育学科		初等教育学科	
初年度納入金	入学手続時	学費	入学金	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円	380,000円	
			授業料	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	
			教育環境 充実費	100,000円	103,000円	98,000円	100,000円	98,000円	104,500円	98,000円	
			実験実習費	93,000円	100,000円	90,000円	93,000円	90,000円	96,500円	90,000円	
		その他	文化厚生費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	
		入学手続時 納入金計			900,500円	910,500円	895,500円	900,500円	895,500円	908,500円	895,500円
	秋学期	学費	授業料	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	320,000円	
			教育環境 充実費	100,000円	103,000円	98,000円	100,000円	98,000円	104,500円	98,000円	
			実験実習費	93,000円	100,000円	90,000円	93,000円	90,000円	96,500円	90,000円	
			文化厚生費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円	
		秋学期(10月) 納入金計			520,500円	530,500円	515,500円	520,500円	515,500円	528,500円	515,500円
		初年度納入金計			1,421,000円	1,441,000円	1,411,000円	1,421,000円	1,411,000円	1,437,000円	1,411,000円
	2年次納入金			1,130,000円	1,160,000円	1,110,000円	1,130,000円	1,110,000円	1,148,000円	1,116,000円	
3年次納入金			1,130,000円	1,160,000円	1,110,000円	1,130,000円	1,110,000円	1,148,000円			
4年次納入金			1,136,000円	1,166,000円	1,116,000円	1,136,000円	1,116,000円	1,154,000円			
総計			4,817,000円	4,927,000円	4,747,000円	4,817,000円	4,747,000円	4,887,000円	2,527,000円		

※4月から9月までが春学期、10月から3月までが秋学期となります。授業料、教育環境充実費、実験実習費、文化厚生費は1年間を2期に分けて納入していただきます。

秋学期の納入時期等については入学後に別途連絡いたします。

※学費、その他の納入金には消費税は課税されません。

※同窓会終身会費(6,000円)は卒業年度の秋学期に納入していただきます。

※免許・資格取得に要する課程履修費(1免許・資格20,000円)及び免許・資格申請費用、介護等体験参加費、学習上必要とする教材費等については入学後に別途納入していただきます。

※入学に際し、学債、寄付金等は一切徴収いたしません。

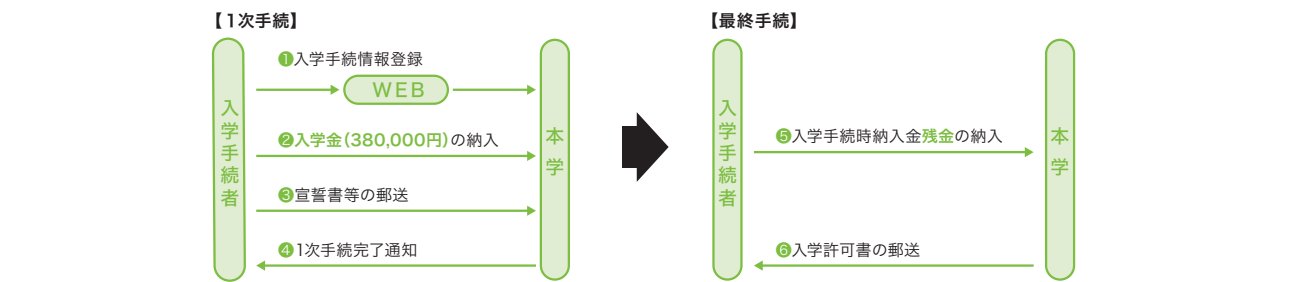
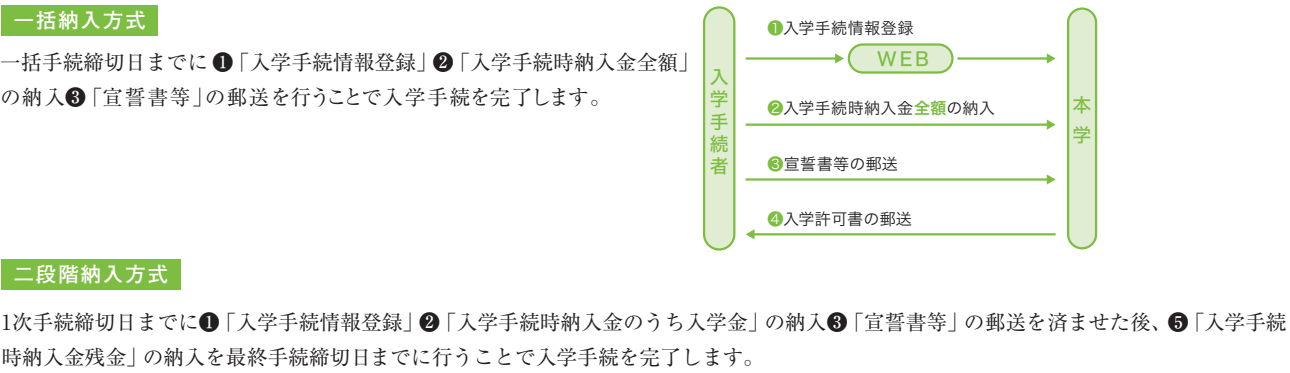
[入学手続時納入金について]

入学手続時納入金は、指定した入学手続締切日(当日収納印有効)までに納入していただきます。所定の期日までに納入されなかった場合は、入学が許可されません。入学手続時納入金の納入方式は、一括納入方式と二段階納入方式があります。

入学手続締切日

入試区分	納入方式	一括および二段階1次 手続締切日	二段階 最終手続締切日
総合型選抜(学部・専願制／探究)	一括または二段階	11月12日(水)	2月27日(金)
総合型選抜(学部・併願制／基礎力)	一括または二段階	11月12日(水)	2月27日(金)
総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)	一括または二段階	11月12日(水)	2月27日(金)
総合型選抜(短大)Ⅰ期	一括または二段階	11月12日(水)	2月27日(金)
総合型選抜(短大)Ⅱ期	一括または二段階	1月5日(月)	2月27日(金)
学校推薦型選抜(学部・専願制／一般)	一括または二段階	12月12日(金)	2月27日(金)
学校推薦型選抜(短大／一般)	一括または二段階	12月12日(金)	2月27日(金)
社会人特別選抜	一括または二段階	1月5日(月)	2月27日(金)
一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)	一括または二段階	2月6日(金)	2月27日(金)
一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)	一括または二段階	2月6日(金)	2月27日(金)
一般選抜B日程(学部)	一括または二段階	2月23日(月)	2月27日(金)
一般選抜B日程(短大)	一括または二段階	2月23日(月)	2月27日(金)
一般選抜(共通テスト利用)前期	一括または二段階	2月23日(月)	2月27日(金)
一般選抜(共通テスト利用)後期	一括	3月19日(木)	

入学手続締切日までにを行う手続き



入学辞退に伴う学費の返還についての詳細は、総合型選抜(学部・併願制／基礎力)(22ページ)、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)、総合型選抜(短大)Ⅰ期・Ⅱ期(27ページ)、学校推薦型選抜(短大／一般)(33ページ)、一般選抜(42ページ)、一般選抜(共通テスト利用)(46ページ)、社会人特別選抜(50ページ)をご覧ください。

[高等教育の修学支援新制度]



本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。本制度は、「日本学生支援機構給付奨学金」と「授業料等減免」を併せたものです。2025年度からは、本制度が拡充され、多子世帯(扶養されている子等が3人以上の世帯)の学生について、所得制限なく、大学等の授業料・入学金が国の定める一定額まで無償となります。

日本学生支援機構給付奨学金の「予約採用」の手続をされ、採用候補決定通知を受けた方も、入学手続締切日までに入学手続時納入金の全額を納入していただきます。入学後、所定の手続きを行うことにより奨学金の給付および減免額の還付を受けることが可能となります。また、鎌倉女子大学奨学金(フリージア奨学金、スベリオル奨学金、特待生奨学金、島っ子応援奨学金(予約型))、鎌倉女子大学緊急支援学費減免措置と併用可能です。ただし、島っ子応援奨学金(予約型)及び鎌倉女子大学緊急支援学費減免措置については、採用時期によって、授業料等減免額が調整される場合があります。

[特待生チャレンジ]

● 総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)

「総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。合格者の成績上位5名を対象として入学金380,000円を免除します。

● 一般選抜(特待生チャレンジ)

一般選抜A日程(特待生チャレンジ)には通常の合格のうえに、特待生としての合格のチャンスがあります。「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」・「一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)」のすべての受験生が特待生の選考の対象となります。特待生としての合格枠は、大学は50名、短期大学部は5名です。成績優秀者(試験の成績及び「調査書(主体性等の観点評価)」で選考)に対して1年次640,000円を給費。2年次以降(最長4年)は342,500円が給費されます。〈ただし、2年次以降、前年の年間の成績が基準(GPA3.0)を下回った場合は支給されません。また、それ以降の年度においても支給されません。〉

「総合型選抜」・「学校推薦型選抜」の1次手続完了者・入学手続完了者も「一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)」・「一般選抜A日程(短大／特待生チャレンジ)」を入学検定料免除で受験できます。※

※総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)の特待生としての1次手続完了者・入学手続完了者は学部合格のために一般選抜A日程(学部／特待生チャレンジ)を入学検定料免除で受験することが可能です。ただし、一般選抜(特待生チャレンジ)で特待生になることはできません。また、総合型選抜(短大／特待生チャレンジ)で特待生として入学金免除となった方が学部合格をし入学手続きをする場合は、学部の入学金の納入が必要です。

[奨学金]

■ 鎌倉女子大学の奨学金

鎌倉女子大学には、次の奨学金があります。給費または学費減免による奨学金制度で学生生活をサポートしています。

※在学期間中、本学が定める奨学金を重複して受けることはできません。

1. 島っ子応援奨学金

予約型

沖縄県および島しょ地域の居住者で、本学が定める収入等の基準を満たしている受験生を対象として、入学手続時納入金から430,000円を学費減免します。予約制ですので、受験する前に学費減免の対象となるかを確認することができます。

※社会人特別選抜は除く。

2. フリージア奨学金(給費)

経済的理由により修学が困難であると認められ、かつ本学の建学の精神に則り、他の学生の模範となる学生を奨励します。

対象	大学院、大学、短期大学部の全学年
審査	申請に基づき、家計状況・学業成績・人物により審査します。
金額	年間240,000円(単年度限り)

3. スペリオル奨学金(給費)

本学の建学の精神に則り、他の学生の模範となり、かつ優秀な成績を修めている学生を奨励します。

対象	大学院2年次、大学3・4年次、短期大学部2年次
審査	前年度の成績優秀者を対象に審査します。
金額	年間240,000円(単年度限り)

■ 日本学生支援機構奨学金

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度です。経済的理由により修学に困難がある優れた学生を対象にしています。最新の情報は、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

第一種奨学金 (無利子貸与)	20,000円～64,000円 (大学・短大／自宅・自宅外により異なる)
第二種奨学金 (有利子貸与)	20,000円～120,000円 (希望の月額を選択)

申込み方法には、入学前に高等学校等で手続きをする「予約採用」と入学後に手続きをする「定期採用」があります。

※2025年4月1日現在

※最新の情報は、日本学生支援機構のホームページでご確認ください。

■ 保育士修学資金貸付制度

保育士をめざす学生を対象に、各自治体の社会福祉協議会等が実施する修学資金の貸付制度があります。この貸付制度は、修学資金の貸付を受けた自治体内で保育士として一定期間従事する等の条件を満たすことにより、全額返還免除を受けられます。

■ その他の奨学金

各地方自治体等の公共機関や、企業等が独自で基金を設けて行う奨学金制度があります。これらの奨学金は募集対象や金額、申込期間などがそれぞれ異なります。

[国の教育ローン(日本政策金融公庫)]

入学・在学するために必要となる資金に対する公的な融資制度です。学生1人につき350万円を限度として固定金利で融資を受けることが可能です。また、在学期間中利息のみの返済とすることができます。詳しくは下記のコールセンターへお問い合わせください。

[日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター]0570-008656(ナビダイヤル)

※上記番号が利用できない場合 03-5321-8656

●●● 充実の受験生サポート制度 ●●●

01

一般選抜(特待生チャレンジ)

一般選抜(特待生チャレンジ)の成績優秀者は最長4年間の給費型奨学金の対象!
年内入試の手続者にも特待生のチャンス!

02

短大特待生チャレンジ

短大の総合型選抜では入学金が免除される特待生チャレンジを実施!

03

入学検定料免除制度

1回の入学検定料で、次回以降の試験は入学検定料免除!

04

共通テスト併願割引制度

一般選抜(共通テスト利用)では、5,000円の入学検定料で全学科併願が可能!

05

入学手続時納入金の二段階納入方式

一部の入試を除き、入学手続金の納入の際には入学金と授業料等を別々に納入する「二段階納入方式」を選択可能!

■交通アクセス(大船キャンパス)

- JR東海道線/湘南新宿ライン/上野東京ライン/横須賀線/京浜東北・根岸線の「大船駅」下車、東口(南改札)または笠間口(北改札)徒歩8分。

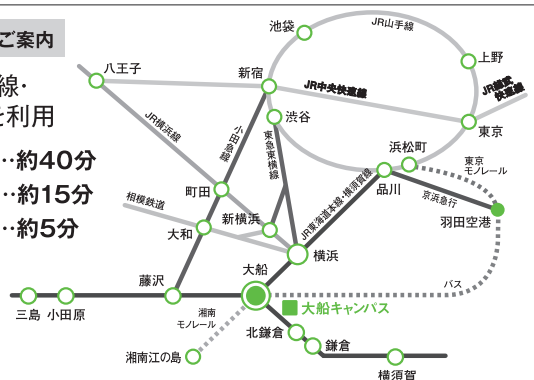
主要駅からのご案内

JR東海道線・横須賀線を利用

東京駅より…約40分

横浜駅より…約15分

藤沢駅より…約5分



鎌倉女子大学

鎌倉女子大学短期大学部

〒247-8512 神奈川県鎌倉市大船6-1-3

PC・スマートフォン: <https://www.kamakura-u.ac.jp>

入学試験に関する問い合わせ先

入試・広報センター

TEL: 0467-44-2117(直通) FAX: 0467-44-1168